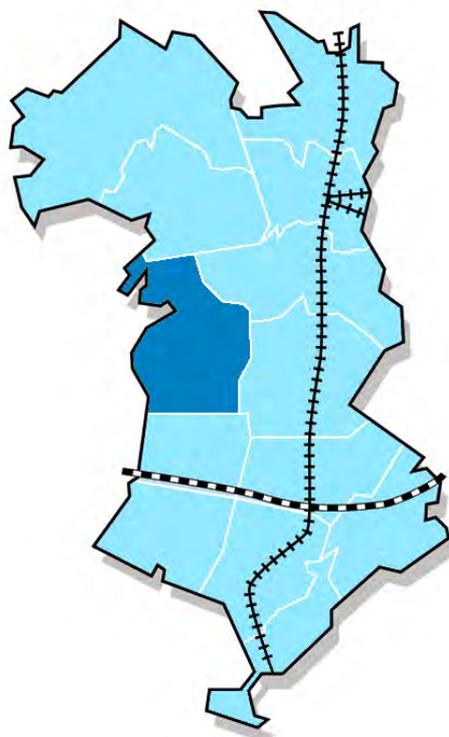


新総合計画実施計画

湘南大庭地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

住みたい，住み続けたいまち，湘南大庭



地区のあらまし

湘南大庭地区の人口は、2010年（平成22年）12月1日現在で、31,985人で全市の7.9%を占めています。65歳以上の人口が占める割合(高齢化率)は、19.6%で13地区の中では6番目に低い地区となっていますが、10年後の2020年（平成32年）には、33.7%と推計されており、13地区で一番高齢化率が高い地区となり、急激に高齢化が進む地区となっています。

湘南大庭地区は、藤沢市の西北部、藤沢駅から4km、辻堂駅から2kmに位置し、面積は5.16km²、相模原台地、座間・高座丘陵の南端に属したゆるやかな起伏に富んだみどり豊かな丘陵地で、東境には引地川が流れ、大庭千石と呼ばれた水田地帯が広がり、西境には茅ヶ崎市のみどりと隣接する自然の豊かなところ です。

15万年くらいまでは海底だったと言われ、1万年前くらい前に小さな集落ができたことが、大庭の城山・築山の遺構から推測されており、大庭城址をはじめとする歴史的文化的文化財も点在しているところ です。

湘南大庭地区のまちづくりは、昭和40年代に押し寄せてきた無秩序な開発の波によるスプロール化を防ぎ、計画的な開発を行い優れた自然環境を保ち、農地と調和した新しい住宅市街地をつくることを目的として「都市と農業の調和するまち 湘南ライフタウン」の総合的まちづくりが行われたことによって始まっています。

地区の特色

「湘南ライフタウン」と呼ばれているこの地区の特色は、総合的なまちづくりが行われたゆえに、身近な自然を計画的に配置するなど様々な都市機能を併せ持つ藤沢市を代表する良好な住環境が魅力となっているまちであることです。

道路は、機能別に配置されており、生活道路は幹線道路の通過交通が入らない構造となっており、また、歩行者専用道路が設けられるなど歩行者の安全・安心も確保されています。

大庭城址公園をはじめとして計画的に配置され、街路樹も充実したみどり豊かな環境を提供しています。特に、四季折々に姿を変える大庭城址公園は、桜の名所でもあり、お花見の季節には市内外の多くの方々を楽しんでいます。



大庭城にまつわる地名として二番構など数々の地名が残っており、舟地蔵伝説は大庭城落城にまつわる悲しい物語として伝承されています。また、臺谷戸稲荷の森は昔の大庭の原風景を見ることのできる貴重な自然としてひっそりと残されており、市天然記念物にも指定がされています。

コミュニティは、「湘南大庭ふるさとまつり」によって成熟が図られてきています。湘南大庭市民センター・公民館の立地を活かして多くの人たちの参加によって地域全体が楽しめるコミュニティの場として発展をし、毎年、1万人の方々地域あげてのまつりを楽しんでいます。

湘南大庭経営会議

10年後には、市内で一番高齢化率の高い地区になると予想されている湘南大庭地区では、高齢化への対応が大きな課題です。湘南大庭に長年住んでいる生活者の視点で高齢化を前提とした事業について、まちづくり課題検討部会など3部会を設け、委員23人で真剣な議論をしています。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 人と人がつながり、ご近所力が発揮されるまち

【成果指標】

①地域活動に参加したことがある人の割合

【現状値】①43%

【めざそう値】3年後：①50% 6年後：①57.5%

【役割の担い手】①A:20% B:16% C:20% D:10% E:16% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 あいさつ・声かけ運動の推進

<成果の視点> あいさつ・声かけ運動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 年代別地域活動に参加したことがある人の割合 (20代~40代)

○実施事業 地域見守り隊事業

地域交流コミュニティプラザ開設事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

13 地域が子どもを見守り育てる環境であること

【地域まちづくり目標】

02 地域の育みがあり、親子が安心して健やかな子育てができるまち

【成果指標】

①様々な活動団体が、子育てに関わっていると感じる人の割合

【現状値】①31%

【めざそう値】3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:18% B:19% C:19% D:8% E:19% F:17% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－２》 子育てに関する人の交流と情報交換の場の拡充

<成果の視点> 子育ての交流の場を利用する人が増えていること

〔主要な指標〕 子育てサロン利用者数

○実施事業 ニコニコ子育て応援隊事業

子育てサロン拡充事業

中高生プラザ開設事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

03 地域に根ざした身近な保健・福祉・医療・健康のあるまち

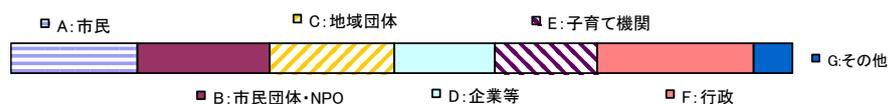
【成果指標】

①健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合

【現状値】 ①37%

【めざそう値】 3年後：①45% 6年後：①52.5%

【役割の担い手】 ①A:16% B:17% C:16% D:13% E:13% F:20% G:5%



《地域まちづくり活動》

《活動－３》 保健・福祉・医療が連携するネットワークの推進

<成果の視点> 保健・福祉・医療に関するサービスが充実していること

〔主要な指標〕 相談者数

○実施事業 健康なんでも相談事業

都市ビジョン2
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

04 誰でもが安心して暮らしやすいまち

【成果指標】

①地域に暮らしやすさを感じる人の割合

【現状値】①72%

【めざそう値】3年後：①80% 6年後：①90%

【役割の担い手】①A:16% B:15% C:19% D:15% E:17% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 要援護者支援体制の推進

<成果の視点> 要援護者支援体制を整備した自治会が増えていること

〔主要な指標〕 地域に暮らしやすさを感じる70歳以上の人の割合

○実施事業 要援護者把握促進支援事業

《活動－5》 高齢者・障がい者が暮らしやすい環境の推進

<成果の視点> バリアフリー化が進んでいること

〔主要な指標〕 地域に暮らしやすさを感じる70歳以上の人の割合

○実施事業 歩行空間バリアフリー事業

中高層住宅エレベーター設置事業

ふじさわ未来課題

34 地域で支え合い暮らせる環境であること

【地域まちづくり目標】

05 地域の安全・安心を地域の活動で支え合えるまち

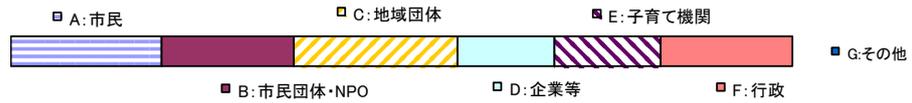
【成果指標】

①防犯パトロール参加者実績

【現状値】①20,290人

【めざそう値】3年後：①23,000人 6年後：①25,000人

【役割の担い手】①A:19% B:17% C:21% D:12% E:14% F:17% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 安全・安心のまちづくり実践活動の充実と推進

<成果の視点> 防犯活動・交通安全啓発活動・防災活動などが活発であること

〔主要な指標〕 交通安全教室などイベントへの参加者数

○実施事業 安全安心活動推進事業

【地域まちづくり目標】

06 地域の人々の顔と顔がわかるふれ合いのまち

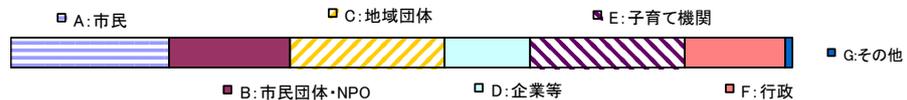
【成果指標】

①近所の方に挨拶や声かけをしている人の割合

【現状値】 ①59%

【めざそう値】 3年後：①65% 6年後：①70%

【役割の担い手】 ①A:20% B:15% C:20% D:11% E:20% F:13% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 地域住民が多数参加するイベント・事業の充実

<成果の視点> イベントや活動などが自治会でも活発に行われていること

〔主要な指標〕 物品の貸出等活動支援問い合わせ件数

○実施事業 ふれあい活動推進事業

【地域まちづくり目標】

07 自治会と様々な地域まちづくり活動が連携しているまち

【成果指標】

①地域に支えられていると実感する人の割合

【現状値】 ①26%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:17% B:19% C:20% D:11% E:18% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－8》 自治会と地域団体との連携事業の推進

<成果の視点> 様々な共催・連携事業が活発に行われていること

〔主要な指標〕 地域に支えられていると実感する若い人の数

○実施事業 地域団体参加者増加事業

《活動－9》 地区防災活動事業（共助）の推進

<成果の視点> 防災訓練などの防災活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 防災リーダー会活動事業数

○実施事業 防災活動推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

35 まちと自然環境の調和がとれていること

【地域まちづくり目標】

08 住民参加で自然環境が守られているまち

【成果指標】

①公園愛護会・美化ネット等の参加者数

【現状値】①2, 757人

【めざそう値】3年後：①2, 800人 6年後：①2, 900人

【役割の担い手】①A:16% B:20% C:18% D:12% E:13% F:20% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動-10》 花と緑あふれるまちづくり活動の推進

<成果の視点> 公園愛護会や美化ネットが積極的に活動していること

〔主要な指標〕 公園愛護会・美化ネット等の活動数

○実施事業 街路樹景観保全事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

09 エコタウンの実現が地域力・市民力で実践されるまち

【成果指標】

①ごみの分別や節電など環境を意識した行動をしている人の割合

【現状値】①73%

【めざそう値】3年後：①80% 6年後：①87.5%

【役割の担い手】①A:19% B:14% C:18% D:15% E:15% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 CO2 排出量削減に向けての啓蒙啓発活動の推進

＜成果の視点＞ 地域での低炭素社会への理解が広がっていること

〔主要な指標〕 一人当たりのゴミ排出量

- 実施事業 エコタウン化啓発事業
ハイブリット発電導入事業

【地域まちづくり目標】

10 環境美化の向上が地域住民の高い意識で進められるまち

【成果指標】

①地区内環境美化活動の実施回数

【現状値】 ①143 件

【めざそう値】 3年後：①165 件 6年後：①180 件

【役割の担い手】 ①A:16% B:18% C:19% D:15% E:17% F:15% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 環境美化活動への参加の促進

＜成果の視点＞ 地区内の環境美化活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 ボランティア清掃参加者数

- 実施事業 地域のゴミゼロ運動推進事業

都市ビジョン3

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

【地域まちづくり目標】

11 若い人が住みたい、住み続けたいまち

【成果指標】

①地域に住み続けたいと思う人の割合

【現状値】 ①67%

【めざそう値】 3年後：①75% 6年後：①85%

【役割の担い手】 ①A:17% B:10% C:20% D:18% E:15% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－13》 住宅環境・生活利便性・子育て環境等の向上

<成果の視点> 地域に若い人の活気があふれていること

[主要な指標] 地域に住み続けたいと思う若い人の割合 (40歳以下)

○実施事業 住まいの環境等調査研究事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

12 様々な公共的施設が誰からも親しまれ、守られ、活用されるまち

【成果指標】

①地域の公共施設を次世代のためによりよい状態で引き継いでいると感じる人の割合

【現状値】 ①19%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①32.5%

【役割の担い手】 ①A:18% B:20% C:19% D:12% E:11% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 市民の家、自治会館等を利用した新たな地域コミュニティ活動の推進

<成果の視点> 公共施設の利用がより活発になっていること。

[主要な指標] コミュニティサロン利用者数

○実施事業 コミュニティサロン開設事業

【地域まちづくり目標】

13 地域住民が活用できる憩いのある公園のあるまち

【成果指標】

①地域に、公園などの憩いの場があると感じる人の割合

【現状値】 ①78%

【めざそう値】 3年後：①80% 6年後：①85%

【役割の担い手】 ①A:21% B:21% C:20% D:9% E:9% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－15》 地域に親しまれ、憩える公園としての維持・整備・活用の推進
＜成果の視点＞ 身近な公園が活発に利用されていること。

〔主要な指標〕 公園の整備・改修進捗率

- 実施事業 二番構公園再整備事業
- 健康増進公園改修事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

14 湘南大庭のライフスタイルが感じられるまち

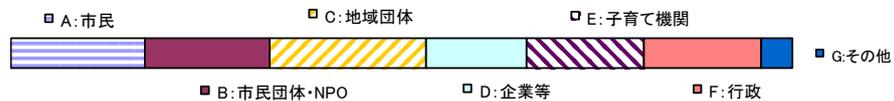
【成果指標】

①ライフスタイルが尊重されていると感じる人の割合

【現状値】 ①33%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:17% B:16% C:20% D:13% E:15% F:15% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－16》 地域資源を活用した魅力ある事業の推進

＜成果の視点＞ 各種イベントに訪れる人が年々増えていること

〔主要な指標〕 マップ配布数

- 実施事業 地域魅力発掘事業

【地域まちづくり目標】

15 人に優しい交通アクセスによって訪れたい・住みたいまち

【成果指標】

①交通利便性が高いと感じている人の割合

【現状値】 ①48%

【めざそう値】 3年後：①50% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:13% B:17% C:18% D:21% E:11% F:20% G:0%

《地域まちづくり活動》

《活動－17》 効率的でまちに優しい新たな交通システムの検討の促進

＜成果の視点＞ 地域住民の意見が十分に検討に活かされていること

〔主要な指標〕 新たな交通システムの企画立案数

- 実施事業 地域交通システム検討事業

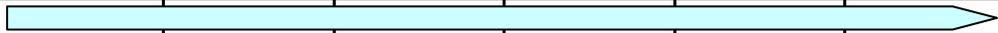
事業名	地域見守り隊事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-1-1-1	地域分権区分					
事業内容	子どもの安全安心に関する環境の変化が社会的問題となっており、学校・家庭・地域が連携して安全確保を図っていく必要があります。安全安心を推進するため既に活動している「おはようボランティア」、「スクールガードリーダー」、「学校安全サポーター」などによる声かけ・あいさつ運動の拡充を推進します。また、放課後の見守りについても推進し、地域全体で見守る体制の整備をします。					
活動指標	おはようボランティア登録者の増					
目標値	現状値	43人	3年後目標値	55人	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	ニコニコ子育て応援隊事業は、保育ボランティアや子育て経験者による子育てネットワーク化を目指すものであり、子育て中の家庭をはじめ、ボランティア、地域団体の協力体制の強化が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	子どもの安全確保を目的としたこの事業により、地域の交流の輪が広がって気軽に声を掛け合える環境づくりが進むことから、「人と人とのつながり、ご近所力が発揮されるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	地域交流コミュニティプラザ開設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-1-1-2	地域分権区分					
事業内容	地域交流コミュニティプラザは、複合的な目的・機能を有する新たな地域コミュニケーションの拠点として、遊休の市有地(保留地等)を有効活用して開設を進めるものです。子どもから高齢者、障がい者まで、誰でもが集い活動することにより新たなコミュニケーションの醸成を目指します。					
活動指標	コミュニティプラザ構想の策定と提言					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域コミュニティ醸成の新たな拠点として整備をするもので、世代間の交流や活動団体間の交流などによって、新たな地域活動への発展及び新たなコミュニケーションにより地域力を高め、みんなで助け合う共助のまちづくりを目指します。実現に向けて地域住民の果たす役割が期待されます。また、建設運営には公民連携事業として進めることを検討します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	検討	計画・提案			
(市域全体)						
事業の成果	コミュニティプラザの必要性等を検討する過程で、この地域の課題があらためて認識されるとともに、住民相互の意思疎通が図られることにより、「人と人とのつながり、ご近所力が発揮されるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	ニコニコ子育て応援隊事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-2-2-1	地域分権区分					
事業内容	安心して子育てができる環境の整備や支援は、子育て環境の変化によって多くの潜在的ニーズがあり、子育てに優しいまちづくりを実現するためには、いつでも相談ができる体制づくりや親子の交流の促進を図る必要があります。ニコニコ子育て応援隊事業は、保育ボランティアや子育て経験者など子育て応援支援者の拡充と活用を図り、これを組織化・ネットワーク化するものです。組織化・ネットワーク化を図ることにより、子育てサークル間の交流や子育て中の親同士の交流を促進し、地域の子育て環境を整備します。					
活動指標	子育て支援者の拡大とネットワーク化					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	80%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	ニコニコ子育て応援隊事業は、保育ボランティアや子育て経験者による子育てネットワーク化を目指すものであり、子育て中の家庭をはじめ、ボランティア、地域団体の協力体制の強化が期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	子育て応援者や子育てサークル等のネットワーク化を図ることにより子育てコミュニケーションが醸成され、「地域の育みがあり、親子が安心して健やかな子育てができるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	子育てサロン拡充事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-2-2-2	地域分権区分					
事業内容	大庭子育てサロン「びよびよ広場」は、地域団体の運営により月1回開催されています。子育てサロンは、親子が気軽に集える場所、親子同士が気軽に交流できる場としてニーズが高いため、その拡充(回数及び場所)を検討します。また、ニコニコ子育て応援隊事業との連携による内容の充実も進めます。					
活動指標	サロンの開催数の増					
目標値	現状値	月1回	3年後目標値	月2回	6年後目標値	月4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	子育てサロン拡充事業は、地域で子育てを支援している活動団体の活動の場の拡充を図るものであり、子育て環境整備の推進について、その役割が期待できます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	子育て中の親と子どもが気軽に集える場として子育てサロンはニーズが高く、また、協力者相互の連帯感の強化や参加者同士の交流が将来の地域活動につながるなど、波及効果も大きい事業です。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	中高生プラザ開設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-13-2-2-3	地域分権区分					
事業内容	子ども子育て環境の整備が進む中で、中高生の居場所づくりが課題として浮き彫りにされてきています。いつでも集える場所、仲間作りの場所、子どもから中高生までの幅広いニーズに対応することができる中高生プラザの開設を進めます。中高生プラザについては、地域交流コミュニティプラザ内への開設とし、世代間交流ができる機会と場の提供も目指していきます。					
活動指標	中高生プラザ構想の策定と提言					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	学校をはじめ地域の青少年関係団体との連携をとりながら中高生の実態を把握する中で、地域全体で課題解決を図っていく方法を検討します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	青少年の居場所づくりは地域課題の一つであり、この事業により中高生が地域にとけ込める環境づくりを進めることで、「地域の育みがあり、親子が安心して健やかな子育てができるまち」の実現を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名	健康なんでも相談事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-3-3-1	地域分権区分					
事業内容	生き生きと安心して暮らせる環境を整えるためには、地域住民が自らの健康づくりを心がける必要があります。定期的にそれぞれの世代にあった健康づくりに関する講演会及び健康相談会を開催することで、健康への意識の高揚を図り、生き生き健康のまちづくりを推進します。					
活動指標	健康相談事業の実施					
目標値	現状値	0	3年後目標値	年2回	6年後目標値	年2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民個々が抱える健康への考え方が様々ある中で、医師会との連携を強化することで、地域医療体制の充実を図る必要があります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	湘南大庭地区で開業している医師を中心に講演・相談事業を実施することで、健康づくりがより日常的なものとなり、「地域に根ざした身近な保健・福祉・医療・健康のあるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名 要援護者把握促進支援事業							
体系コード		事業区分 まちづくり行政事業(地域)					
2-4-31-4-4-1		地域分権区分					
事業内容		要援護者支援を進めるためには、自治会・町内会もしくは自主防災会単位でその地区の要援護者の状況を把握する必要があります。市から提供される要援護者情報のほか行政では得られない要援護者情報を把握し、共助のまちづくりが推進されるよう関係機関と共に把握促進を支援し、災害時の安全確保の仕組みづくりを進めます。					
活動指標		要援護者支援体制の確立					
目標値		現状値	0	3年後目標値	20自治会等	6年後目標値	40自治会等
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		要援護者支援を進めるためには自治会・町内会、防災協会等の地域力を持って進めることが必要とされるため、地域団体との連携を図りながら進めます。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		要援護者の把握は個人情報との関連から慎重な取り組みが求められますが、災害時等には人命に関わることから地区内への啓発活動を展開することで、「誰もが安心して暮らしやすいまち」の実現を図ります。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名 歩行空間バリアフリー事業							
体系コード		事業区分 まちづくり行政事業(地域)					
2-4-31-4-5-1		地域分権区分					
事業内容		高齢者・障がい者など誰にでも優しい歩行空間を整備するため、地域住民や団体等の意見を取り入れながら、より効果的な歩道の段差の解消とバリアフリー化を進めます。					
活動指標		歩道の段差の解消					
目標値		現状値	0	3年後目標値	75箇所解消	6年後目標値	137箇所解消
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		自治会・町内会や高齢者関連団体など、地域力を持って進めることが最も適切であるため、その役割が期待されます。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		実施	→	→	→		
事業の成果		急速な高齢化の進展が予測されている湘南大庭地区において、高齢者・障害者が外出しやすいまちづくりを進めることで「誰もが安心して暮らしやすいまち」の実現を図ります。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

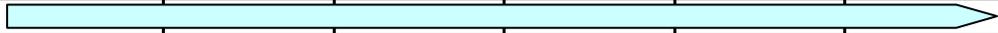
事業名	中高層住宅エレベーター設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-31-4-5-2	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南大庭地区は、高層・中層・低層の住宅が計画的に配置された街並みになっています。急速な高齢化を迎える中で中層住宅における高齢者の移動手段が課題として浮き彫りになり、高齢者の引き籠もりも懸念がされるようになってきているため、中高層住宅へのエレベーター設置事業について調査・研究・検討を進めます。</p>					
活動指標	中高層住宅へエレベーター設置構想の策定と提言					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民と地域団体による現状把握と対応策の検討が期待されるとともに、行政は設置に伴う補助金及び、代替措置としての斡旋などの支援を検討します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	高齢者の社会参加を阻む要因を除外する方策を検討することで、「誰もが安心して暮らしやすいまち」の実現を目指します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名	安全安心活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-5-6-1	地域分権区分					
事業内容	<p>安全・安心のまちづくりを地域活動により進めていくため、自治会町内会等における防犯パトロール隊の結成・活動の推進、防犯協会等による青色パトロール隊活動の推進、交通安全対策協議会と学校関係者及び地域住民による交通安全教室など交通マナー向上の推進、防災協議会等防災関係団体による防災意識の啓蒙活動の推進を図ります。</p>					
活動指標	防犯パトロールへの参加者の増					
目標値	現状値	20,290人	3年後目標値	23,000人	6年後目標値	25,000人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	この事業の実施にあたっては、湘南大庭地区全域での活動展開が必要とされるため、安全安心活動を行っている諸団体等と行政が連携して活動を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	防犯パトロール活動や防犯講演会の開催などにより地区内の犯罪発生を未然に防ぐとともに、高齢化が進んでも安心して暮らせる環境を地域住民の連携により維持することで、「地域の安全・安心を地域の活動で支えるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名	ふれあい活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-6-7-1	地域分権区分					
事業内容	地域活動の基礎団体である自治会・町内会の活動を活性化することにより地域内のコミュニケーションが醸成され、地域住民のふれあい・助け合いの輪の発展にも寄与することから自主的活動への支援、自主的活動に必要な物品等の貸出、活動推進への助言等を進めます。					
活動指標	自治会等活動の支援(活動物品貸出等)					
目標値	現状値	22団体	3年後目標値	35団体	6年後目標値	50団体
実績値	H23		H24		H25	
	第1期					
役割期待	市民団体が中心となり自治会・町内会等の活動支援を実施することで、地域活動が盛んになるとともに、住民相互の交流事業が活発に行われることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
	H23	H24				
	(地域)					
	(市域全体)	検討	実施	→	→	→
事業の成果	近所つきあいが少なくなる中で、接点となる地域活動を活発化することが、「地域の人の顔と顔がわかるふれ合いのまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	地域団体参加者増加事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-7-8-1	地域分権区分					
事業内容	地域諸団体で活動している地域住民は固定化現象にあり、活動の発展への足がかりが求められています。各団体の活動目的に対する意欲ある地域住民の参加によって団体も発展が図られることから地域活動への参加の促進を推進します。					
活動指標	地域諸団体会議の開催					
目標値	現状値	2回	3年後目標値	3回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域諸団体では、住民参加によりそれぞれ目的を持った活動が行われており、地域の様々な分野で行政の補完的役割を担っています。新たな地域力を持った住民が参加する活動をさらに推進することが地域全体の発展につながります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
	H23	H24				
	(地域)					
	(市域全体)	実施	→	→	→	→
事業の成果	地域諸団体の活動内容を自治会長・町内会長に紹介することで、地域活動への参加者数が増加して「自治会と様々な地域まちづくり活動が連携しているまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名		防災活動推進事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
2-4-34-7-9-1		地域分権区分					
事業内容		自治会・町内会等における自主防災組織において、その団体ごとの防災意識に大きな差異が見られており、地域全体での地域防災力の強化を進めるための支援が必要となっています。現在活動している意識と意欲ある地域住民を主体として、自主防災ネットワークの構築、災害ボランティアネットワークサテライトの設立を進めます。また、活動の中心となる新たな防災団体としての防災リーダー会の活動支援を図ります。					
活動指標		防災リーダー会の発展					
目標値		現状値	50人	3年後目標値	70人	6年後目標値	90人
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		防災意識の高い住民による地域防災力の強化を図るため、防災協議会が中心となって、自治体・町内会等の組織間のコミュニケーションを円滑にするとともに、啓蒙啓発活動を実施します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		湘南大庭地区内における防災意識は自治会・町内会により大きな差があるため、この事業により一層の啓発活動を進めるとともに、「自治会と様々な地域まちづくり活動が連携しているまち」の実現に寄与します。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター				(連絡先) 0466-87-1111	

事業名		街路樹景観保全事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
2-5-35-8-10		地域分権区分					
事業内容		まちと自然が調和している街路樹は、地域資源として重要であり、中央けやき通りのけやき並木は藤沢市景観ベストテンにも選定されています。この地域資源としての景観を長く保全し、維持していくため、けやきを良好な状態に保つ景観保全事業を実施します。保全事業としては剪定のほか樹勢診断や落木の防止、回復治療判断を3年間隔(1年120本)で実施します。					
活動指標		けやき並木の景観整備					
目標値		現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		行政が中心となって、地域住民の意見を参考にしながら実施します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
(市域全体)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		地域のシンボルであるけやき並木の景観を保つことで、地域への愛着を住民が持ち続けることが地区内全域の環境保護意識の啓発につながり、「住民参加で自然環境が守られているまち」の実現に寄与します。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター				(連絡先) 0466-87-1111	

事業名	エコタウン化啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-9-1	地域分権区分					
事業内容	一人ひとりの小さなエコ活動から始まるエコタウンを実現するため、省エネやエコ対策などの講習会を開催し地域住民の意識の啓蒙を図ると共に、エコ商品の活用・転換の促進を進めます。					
活動指標	啓発事業の実施					
目標値	現状値	0	3年後目標値	年1回	6年後目標値	年1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域での低炭素社会に向けた取り組みを進めるためには、地域住民一人ひとりのエコ活動が必要とされるため、その自主性を支援する取り組みを地域団体と行政で進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地区内でエコ活動の啓蒙啓発活動を進めることで、「人々の環境への意識が高く、快適なまち」の実現を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	ハイブリット発電導入事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-9-2	地域分権区分					
事業内容	地区内の公園は、地域の憩いの場であると共に災害時の一時避難場所等にも利用されます。このため、公園内に設置してある園灯をハイブリット発電灯に転換を図り災害時の照明の確保と電力供給に利用します。また、園内の公衆トイレに太陽光発電を設置し日頃のトイレ照明を確保すると共に災害時のトイレ照明の確保を図るなど公園の省エネ化を進めます。なお、公園の省エネ整備後については、街路灯への導入を進めます。					
活動指標	省エネ園灯の設置					
目標値	現状値	0	3年後目標値	8灯	6年後目標値	20灯
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	利用者視点に立った整備を行政が中心となり、公園利用者の意見を参考にしながら進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
		検討・実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	公園という身近な場所にハイブリット発電灯を導入することで地域住民の意識啓発を図ることで、「人々の環境への意識が高く、快適なまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	地域のゴミゼロ運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-10-12-1	地域分権区分					
事業内容	地域の環境美化活動として実施されているポイ捨て無くし隊は、道路・公園のポイ捨てごみ(不法投棄ごみ)を多くのボランティアが清掃する事業です。この活動への参加者の拡充を図ることにより、ごみの落ちていない、きれいなまちの実現を図ると共に地域一体となった活動の推進を図ります。					
活動指標	ボランティア清掃回数の増					
目標値	現状値	143件	3年後目標値	165件	6年後目標値	180件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の環境美化活動としてのボランティア清掃や団体活動としてのポイ捨て無くし隊活動が積極的に行われています。地域のゴミゼロ運動をさらに推進するため、地域住民が主体的な活動を継続実施できるような支援を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この事業は小学生から高齢者まで幅広い年齢層が参加するため、年代を超えて、自分たちのまちの環境は自分たちで守るという意識の高揚が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

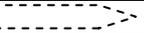
事業名	住まいの環境等調査研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-57-11-13	地域分権区分					
事業内容	次世代の若い人が住みたいと思うような環境づくりについて、住まいの環境や生活利便性、および保育所の整備などの子育て環境等の条件について調査し、今後の「住みたい、住み続けたいまち湘南大庭」のまちづくりについて研究を行います。					
活動指標	住まいの環境等調査の実施					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	住まいの環境等調査研究事業は、住みたい住み続けたいまちであるための住環境等の条件調査を実施するものであることから、地域住民が生活者の視点で調査を行うことにより、湘南大庭地区のニーズを掘り起こすことが期待される。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→			
事業の成果	第2世代が湘南大庭地区に住まないことが課題となっている中で、その原因を調査し対応策を検討することで、「若い人が住みたい、住み続けたいまち」の実現を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター					(連絡先) 0466-87-1111

事業名	コミュニティサロン開設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-12-14-1	地域分権区分					
事業内容	地区内の公共的施設としてその利用率が課題とされている市民の家、自治会館、小中学校の空き教室を活用して新たな地域コミュニティ活動の推進の場となるコミュニティサロンを開設します。					
活動指標	コミュニティサロンの開設					
目標値	現状値	0	3年後目標値	4箇所	6年後目標値	10箇所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	コミュニティサロン開設事業は、地域住民への交流の場の提供と地区内の公共施設等の有効活用も目的としています。地域住民で構成される自治会・町内会や地域団体が主体的に取り組むことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	この事業によって、施設の有効活用と身近な場所で気軽に参加することができる、新たなコミュニティの場の設置を図ります。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名	二番構公園再整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-13-15-1	地域分権区分					
事業内容	二番構公園が持つ特性を活かし、地域の憩える公園として、また、人々が交流できる場として整備を図ります。 1 地区内で唯一水辺のある公園として、水辺の再生・整備 2 誰でもが利用できる公園として園内のバリアフリー化の整備 3 憩える公園としてサクラ・フジ・水辺のライトアップ事業の実施					
活動指標	憩いの公園への整備					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民と連携し意見を聞きながら、行政が中心となって実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	計画的なまちづくりが行われた湘南大庭地区を象徴する公園として、二番構公園を再整備することにより、「地域住民が活用できる憩いのある公園のあるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111					

事業名		健康増進公園改修事業											
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)									
3-8-71-13-15-2		地域分権区分											
事業内容		生き生き健康づくりのまちづくりを推進するため日頃からの健康づくりを身近なところで行えるよう街区公園に健康遊具を設置し健康増進公園として整備します。大庭・滝の沢・駒寄・小糸の4地区に2公園ずつ8公園の整備を進めます。											
活動指標		健康遊具の設置											
目標値		現状値		1公園		3年後目標値		4公園		6年後目標値		8公園	
実績値		H23				H24				H25			
役割期待		公園愛護会や地域住民と連携し行政が中心になって実施します。											
事業スケジュール		第1期			第2期		第3期		第4期				
(地域)		H23		H24		H25							
		検討		実施		→		→					
(市域全体)													
事業の成果		身近にある公園を健康づくりに役立てる場として位置付けることにより、「地域住民が活用できる憩いのある公園のあるまち」の実現に寄与します。											
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111											

事業名		地域魅力発掘事業											
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)									
3-9-76-14-16-1		地域分権区分											
事業内容		地域の歴史・文化をはじめとする地域魅力の発掘を図り、改訂版「ふるさとマップ」を作成し、広く地域魅力の発信を行います。また、湘南大庭地域指定文化財(独自)の指定を検討します。											
活動指標		地域の魅力発信するマップの作成											
目標値		現状値		0		3年後目標値		100%		6年後目標値		-	
実績値		H23				H24				H25			
役割期待		地域魅力発掘事業は、地域の歴史や文化の再発見、継承、保存を目的として、広く地域魅力を発信するものであるため、地域住民・地域団体が主体的に進めることが期待されます。											
事業スケジュール		第1期			第2期		第3期		第4期				
(地域)		H23		H24		H25							
		検討		検討・実施		実施							
(市域全体)													
事業の成果		地域の名所、旧跡をあらためて調査、発掘することで地域の魅力を再認識し、「訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があるまち」の実現を図ります。											
実施主体		藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター (連絡先) 0466-87-1111											

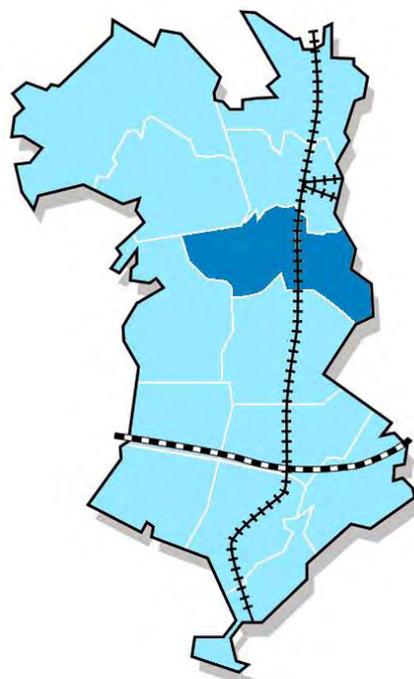
事業名	地域交通システム検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-15-17-1	地域分権区分					
事業内容	公共交通システムとしてバス交通のみが唯一の手段であるこの地区における、低炭素時代に応じた新交通システムの調査研究を行います。また、急激な高齢化の進展を考慮した移動に優しい交通システムについても調査研究を行います。					
活動指標	新たな地域にあった交通システムの研究と提言					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域交通システム検討事業は、現行の交通システムを次世代に向けた新たな交通システムへの転換、改善等を調査研究するものであり、住民による地域の現状把握と将来像の構築が期待される。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	→	実施			
事業の成果	都心部に通勤していた層のリタイアによって必要とされる交通システムが変化してきています。現状を分析し将来にわたってこの地区に必要とされる交通システムを検討することにより、「訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南大庭市民センター			(連絡先) 0466-87-1111		

新総合計画実施計画

六会地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

素的なふるさと六会



地区のあらまし

明治11年大区制の廃止と郡区町村編成法の制定によって亀井野・石川・西俣野・円行・今田・下土棚による6ヶ村組合が設立され、明治21年町村制の施行により六会村が誕生しました。以後約55年間、村政が維持され、昭和17年藤沢市と合併し、現在に至っています。

藤沢市に合併当時の六会村は、人口4,996人の農業中心の地区でした。しかし、昭和30年代の工場誘致などを機に北部開発、六会・石川東部土地区画整理事業の進捗と小田急湘南台駅開設に伴い急激に都市化が進みました。この間、昭和47年に下土棚が長後地区に、平成元年に円行・今田の大部分が湘南台地区へ移行し、2010年(平成22年)12月1日現在、人口32,815人が住む自然に恵まれた宅地、農地共存の地域となりました。

地区の特色

六会地区は自然環境に恵まれて、俣野地区を中心に多くの山林が残っています。地区を挟むように流れる境川・引地川の川面やそこに流れを注ぐ一色川周辺の河津桜などの風景、そして地域の歴史も古く、様々ないわれを伝える名所旧跡など散策に適したところが多数あります。



地区の南部には多くの農地があり、四季折々に新鮮な野菜や果樹が生産されており、地域に暮らす人々にとってまさに地産地消を実践できる所となっています。その農地の広がりや遠くに望む富士山や丹沢連峰の山並みは人々の安らぎになっています。

地域に生活する方々にとって、皆さんに親しまれている市民センターと自治会を中心に、暮らしの環境について考え、地区団体等と連携し活動を展開している事は大きな特色です。

また、子ども達を育む所が多いことも挙げられます。幼稚園・保育園をはじめ大学までが点在し、県や市の教育に関する施設もあります。その様な環境から、学校では親だけでなく、地域との連携も図りながら、子ども達を育む活動を活発に行っています。

六会地区地域経営会議

27人の委員で構成し、昨年12月、自治会加入の全世帯、小・中・大学生などを対象に「まちづくりアンケート」を実施し、約4300人の方から回答をいただきました。アンケートでご指摘いただいた個別課題は、「今後の六会のまちづくり」に活用させていただきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 みんなが公共のマナーを守るまち

【成果指標】

①公共のマナーが守られていると感じている人の割合

【現状値】 ①22%

【めざそう値】 3年後：①35% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:17% D:13% E:13% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 迷惑行為撲滅活動の推進

<成果の視点> 地域から迷惑行為がなくなっていること

〔主要な指標〕 不法投棄件数

○実施事業 迷惑行為撲滅活動事業

《活動－2》 歩行者、自転車、車の通行ルール遵守活動の推進

<成果の視点> みんなが交通ルールを守り安全に移動できること

〔主要な指標〕 交通事故発生件数

○実施事業 人、自転車の事故を無くす活動事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

9 子どもを安心して育てられる環境があること

(関連未来課題 14)

【地域まちづくり目標】

02 子どもたちがのびのびと育っているまち

【成果指標】

①子どもたちがのびのびと育つ環境が整っていると感じている人の割合

【現状値】 ①31%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:21% B:13% C:16% D:10% E:20% F:19% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 身近で安心して子どもを産み育てやすい環境づくりの推進

<成果の視点> 安心して子どもを産み育てられる環境が整っていること

〔主要な指標〕 保育ボランティア登録数

○実施事業 子育て教室充実事業

《活動－4》 子どもたちが安心して遊べる環境の充実

<成果の視点> 子どもたちが安全で安心して遊べる環境が整っていること

〔主要な指標〕 子どもたちがのびのびと育つ環境が整っていると感じている親世代の割合（30代～40代）

○実施事業 モデル公園提案事業

《活動－5》 子どもたちの個々の能力を引き出し、高める教育の充実

<成果の視点> 教育環境が充実していること

〔主要な指標〕 学校支援コーディネーター数、

○実施事業 学校支援活動充実事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

03 全ての世代がいきいきと活躍しているまち

【成果指標】

①全ての世代がいきいきと活躍していると感じている人の割合

【現状値】 ①19%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①45%

【役割の担い手】 ①A:20% B:16% C:17% D:12% E:13% F:20% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 福祉に関するコミュニティビジネスの創出

＜成果の視点＞ 地域のコミュニティビジネスが充実していること

〔主要な指標〕 地区内雇用相談件数

○実施事業 福祉に関するコミュニティビジネス創出事業

《活動－7》 高齢者や障がい者がいらっしゃる家庭への支援の充実

＜成果の視点＞ 高齢者や障がい者の方が暮らしやすいと感じていること

〔主要な指標〕 地区内ニーズへの対応件数

○実施事業 高齢者や障がい者がおられる家庭への支援充実事業

《活動－8》 高齢者が活躍できる環境づくりの推進

＜成果の視点＞ 高齢者が持っている能力を活かし、活躍できる環境が整っていること

〔主要な指標〕 高齢者を対象にした地区内講座数

○実施事業 高齢者の地域活動推進事業

都市ビジョン2
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

34 地域で支え合い暮らせる環境であること

(関連未来課題 24)

【地域まちづくり目標】

04 地域で支え合うあたたかいまち

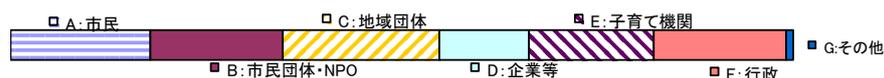
【成果指標】

①地域で支え合っていると感じている人の割合

【現状値】 ①28%

【めざそう値】 3年後：①35% 6年後：①45%

【役割の担い手】 ①A:18% B:17% C:20% D:11% E:16% F:17% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 地域の人たちの連帯感と信頼関係醸成活動の推進

＜成果の視点＞ 地域の人たちが信頼感を持って生活していること

〔主要な指標〕 地域の情報発信の頻度（媒体数や更新数）

○実施事業 地域活動の広報・宣伝活動の推進事業

《活動－１０》 ボランティア活動の推進

<成果の視点> 地域でボランティアが育ち活発な活動が行われていること

〔主要な指標〕 ボランティアの活動件数

- 実施事業 ボランティアセンターの設立と組織化事業
まちづくりボランティアセンターの設立事業

《活動－１１》 六会日大前駅周辺のにぎわいの創出

<成果の視点> 街のにぎわいがあふれていること

〔主要な指標〕 六会日大前駅商店街会員数

- 実施事業 六会日大前駅周辺まちおこし事業

《活動－１２》 地域の目と声で創る防犯活動の推進

<成果の視点> 防犯パトロールや声かけで、犯罪のないまちにすること

〔主要な指標〕 防犯パトロール参加者数

- 実施事業 犯罪を減少させる活動事業

《活動－１３》 ともに助け合う災害への備えの充実

<成果の視点> お互いに支え合う連帯と信頼関係の中で、災害への備えが
できていること

〔主要な指標〕 自主防災組織を保有する自治会数、地域で支え合っていると感
じている60代、70代の人の割合

- 実施事業 要援護者対策の活動事業
公園バリアフリー化提案事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること

【地域まちづくり目標】

05 豊かな自然と文化を守り育てるまち

【成果指標】

①自然が大切にされていると感じている人の割合

②文化が大切にされていると感じている人の割合

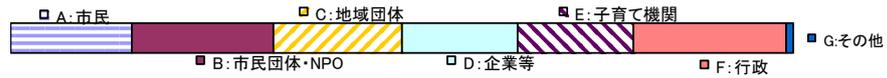
【現状値】 ①36% ②15%

【めざそう値】 3年後：①47.5% ②22.5% 6年後：①55% ②30%

【役割の担い手】 ①A:15% B:16% C:18% D:16% E:13% F:19% G:2%



②A:15% B:18% C:16% D:15% E:15% F:19% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 自然、景観の保全

<成果の視点> 地域の自然環境や暮らしやすい街の景観が維持されていること

[主要な指標] 川のゴミ回収量

- 実施事業 引地川及び支流水質向上事業
- 引地川自然環境向上事業
- 石川丸山谷戸の保全事業

《活動－15》 文化的史跡の保全

<成果の視点> 地域の伝統や文化が継承されていること

[主要な指標] 六会の指定文化財数

- 実施事業 六会の名所・旧跡保全事業
- 六会の伝統文化と歴史調査事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげていくことをめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること

【地域まちづくり目標】

06 みんなでつくろう きれいなまち

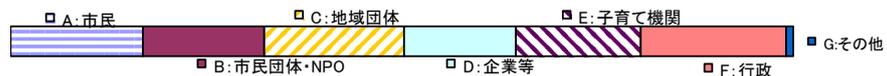
【成果指標】

①きれいなまちであると感じている人の割合

【現状値】 ①37%

【めざそう値】 3年後：①50% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:17% B:15% C:18% D:14% E:16% F:18% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－16》 エコタウンむつあいの実現

<成果の視点> エコ活動が地域全体で取り組まれていること

[主要な指標] 資源ゴミ排出量

- 実施事業 防犯灯LED化事業
- レジ袋削減事業

《活動－17》 住民による自主清掃活動の推進

<成果の視点> みんなが地域の環境に関心をもち自ら行動していること

〔主要な指標〕 地域清掃活動参加者数

○実施事業 地域清掃活動推進事業

《活動－18》 地域の美化活動の推進

<成果の視点> 緑や花などによって街並みがきれいであること

〔主要な指標〕 美化活動参加人数

○実施事業 花の植栽活動による美しいまちづくり事業

都市ビジョン3

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

65 市内の交通・物流がスムーズに行われること

【地域まちづくり目標】

07 生活しやすい交通環境ができているまち

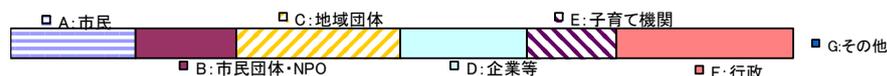
【成果指標】

- ①誰にも歩きやすい道路であると感じている人の割合
- ②道路や踏切が、通行するのに危ないと感じている人の割合
- ③道路や交通機関など、外出しやすい環境が整っていると感じている人の割合

【現状値】①21% ②55% ③35%

【めざそう値】3年後:①30% ②47.5% ③40% 6年後:①50% ②37.5% ③47.5%

【役割の担い手】①A:16% B:13% C:21% D:16% E:11% F:23% G:0%



②A:13% B:10% C:20% D:16% E:15% F:26% G:0%



③A:12% B:14% C:16% D:19% E:14% F:25% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 高齢者，障がい者も安心して通行できる交通環境づくりの推進

<成果の視点> 誰もが安心して移動できる街であること

[主要な指標] 歩きやすい道路であると感じている60歳以上の人の割合

○実施事業 **バリアフリー化支援活動事業**

《活動－20》 交通の利便性と安全性の充実

<成果の視点> 誰もが安全に移動できヒヤリハットがない街であること

[主要な指標] 交通事故発生件数

○実施事業 **踏み切り安全対策事業**

交通不便地区解消検討事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに，公共施設の集約・移転等により生じる跡地，施設の有効活用，地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには，公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて，既存施設の保全，再構築，機能更新など，社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて，市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

08 市民センターによる効率的なサービス提供がされるまち

【成果指標】

①多機能な市民センターを身近に感じている人の割合

【現状値】 ①15%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:12% B:18% C:20% D:13% E:13% F:25% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－21》 市民センターを中心とした多機能化の推進

<成果の視点> 地域の人たちの意見が建て替え計画に十分反映されていること

[主要な指標] 市民センターの利用者数

○実施事業 **市民センター多機能化事業**

《活動－22》 公共資産の有効活用の推進

<成果の視点> 公共施設などが地域の人たちに十分活用されていること

[主要な指標] 市民の家稼働率

○実施事業 **公共施設の有効活用事業**

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげingことをめざします。

ふじさわ未来課題

79 市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること

【地域まちづくり目標】

09 住んでいることを自慢できるまち

【成果指標】

①六会を自慢できる人の割合

【現状値】 ①52%

【めざそう値】 3年後：①60% 6年後：①70%

【役割の担い手】 ①A:15% B:16% C:17% D:14% E:14% F:18% G:6%



《地域まちづくり活動》

《活動-23》 地域活動情報受発信の充実

<成果の視点> 誰もが容易に地域の情報を受発信できること

〔主要な指標〕 地区ポータルサイトPV数（ページビュー数）

○実施事業 地区ポータルサイトの受発信の充実事業

《活動-24》 地区内団体との連携をベースにした地域経営会議の充実

<成果の視点> 誰もが住み続けたいと思う地域であること

〔主要な指標〕 地域経営会議との連携団体数

○実施事業 地区内団体との連携事業

事業名	迷惑行為撲滅活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	自転車の運転・駐輪・ペットの飼育・ゴミ処理などの公共のマナーが守られていないため、様々な迷惑行為となって市民生活に支障となっている状況であり、生活環境協議会と協議し、地域市民が一体となったパトロールの実施等の具体的な迷惑行為撲滅活動について検討します。					
活動指標	公共マナーの意識改善					
目標値	現状値	22%	3年後目標値	35%	6年後目標値	50%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	迷惑行為撲滅活動は、日常生活のマナーの遵守を地域市民に呼びかける活動で、達成されることで地域市民の利益に繋がり、役割が期待できることから、市民・地域・行政が連携して進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域における担い手の可能性について検討を進め、さらなる活動の推進が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	人・自転車の事故を無くす活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-2-2	地域分権区分					
事業内容	バリアフリー化(高齢者、障害者も安心して通行できる)に併せ、人・自転車の事故を無くす活動について、交通安全対策協議会とその活動計画を相談の上、同協議会主導で活動を進め、経営会議が協力する。					
活動指標	交通事故件数の削減					
目標値	現状値	126件	3年後目標値	111件	6年後目標値	96件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	人・自転車の事故を無くす活動事業は、人命に関わる事業であり、市民と行政が連携して行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	計画	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	この事業により、「みんなが公共のマナーを守るまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名		子育て教室充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-2-9-02-3-3	地域分権区分						
		未就学児を持つ親の不安を解消する事業として実施するもので、未就学児を持つ親を対象にした「子育て教室」の充実や、公共施設を利用した保育所の設置を検討します。また、事業の担い手である保育ボランティアの育成や人材バンクへの登録制度の創設も検討します。					
活動指標		保育ボランティア数の増加					
目標値	現状値	12人	3年後目標値	30人	6年後目標値	50人	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待		子育て教室充実の重要性については理解はされていると推測されることから、役割の担い手として市民と地域が協力して行っています。					
事業スケジュール		第2期		第3期		第4期	
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
事業の成果		藤沢市では、待機児童が年々増加しています。このような背景がある中で、六会地区では待機児童数0を目標に、全ての親が子どもを身近で安心して伸び伸びと育てられる環境づくり体制が整います。					
実施主体		藤沢市市民自治部六会市民センター				(連絡先) 0466-81-6677	

事業名		モデル公園提案事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)							
1-2-9-02-4-4	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)							
事業内容		地区内には28の公園があります。立地条件・規模・利用者の現状等それぞれ特徴がありますが、子どもも大人も安心して遊べる公園等について、地域の要望(自治会・町内会、公園愛護会連絡協議会等)も踏まえ多方面から検討し、地域の特徴を活かして全世代が利用しやすい公園を提案します。							
活動指標		各公園の提案書(28公園)							
目標値	現状値	0	3年後目標値	30%	6年後目標値	60%			
実績値	H23		H24		H25				
役割期待		公園の利用については、一般利用者(市民)や自治会(市民団体)及び公園愛護会(市民ボランティア)等の関心が高いため、それらの主体が連携して進めていきます。							
事業スケジュール		第1期		第2期		第3期		第4期	
(地域)	H23	H24	H25						
	検討	→	提案	検討提案	→	→			
(市域全体)				検討	計画実施	→	→		
事業の成果		全世代が利用しやすい理想に近い公園像を提案することにより、子育て環境の充実が図られます。							
実施主体		藤沢市市民自治部六会市民センター				(連絡先) 0466-81-6677			

事業名	学校支援活動充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-9-02-5-5	地域分権区分					
事業内容	<p>「学校支援コーディネーター」と共に、地域全体で子どもの「育ち」や「学び」を支援する体制を整備します。また人材バンクの設置や学園都市むつあい(三者連携)との連携をすすめます。</p> <p>※学校支援コーディネーターの役割・・・学校の求めに応じて、様々な分野で活躍できる個人やNPO法人などを学校に紹介し、外部の人材を活用した教育活動の実施を支援します。</p>					
活動指標	教育等の人材バンクの登録者数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	35人	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	将来の日本を背負う子どもたちが伸び伸びと育つためには、教育現場への支援が不可欠です。既に三者連携事業等で関係機関の協力が得られているため、事業に対する理解は出来ているため、引き続き、学校・市民・地域の連携を強化して進めていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	この事業により、「子どもたちがのびのびと育っているまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	福祉に関するコミュニティビジネス創出事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-03-6-6	地域分権区分					
事業内容	<p>医療・介護・福祉に関する地域の課題を地域の資源(人材、施設等)を活用し、地域住民自らが主体となって有償ボランティアを含むビジネスの手法を用いて課題の解決に取り組みます。運営にあたっては、提供した商品・サービスの「対価・報酬」を得て活動し、組織の維持・継続性を保ち、地域の活性化にもつながる事業を創出します。例えば、有償運送や介護保険事業・障がい福祉サービス事業などで、平成23年度上期に対象とする候補事業名の抽出をします。</p>					
活動指標	コミュニティビジネスの雇用者数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	5人	6年後目標値	10人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政側が適切な情報を開示し、支援することにより、NPOや市民が積極的にコミュニティビジネスを行える環境をつくっていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	福祉に関するコミュニティビジネスの創出は雇用等の地域経済に好影響をもたらすなど地域の活性化に繋がります。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	高齢者や障がい者がおられる家庭への支援充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-03-7-7	地域分権区分					
事業内容	高齢者、障がい者がおられる家庭の家事、介護、環境改善、自立などの支援の充実を図ります。例えば、理容美容出張サービスや希望に応じた食事の配達などで、平成23年度上期に対象とする候補事業名を抽出します。					
活動指標	サービス利用者数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50人	6年後目標値	200人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	この事業の役割の担い手は市民ボランティアと地区社協が占める割合が高いです。福祉に対する取り組みへの理解度は高いため、地域への理解促進と行動促進を行政と関係機関が主体的に行っていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	高齢者や障がい者及びその家族の多岐にわたるニーズに対応するため、地域でできる支援活動を充実させることにより、「全ての世代がいきいきと活躍しているまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	高齢者の地域活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-03-8-8	地域分権区分					
事業内容	高齢者の知識や経験を地域へ役立てるため、人材バンクへの登録や講座の講師として活躍できる環境づくりを行います。また、公共施設を利用して公民館の出張講座などにより、地域活動への参加機会を拡大します。					
活動指標	シニア講座数の増加、シニアボランティアの登録者数					
目標値	現状値	17回, 0人	3年後目標値	30回, 40人	6年後目標値	40回, 80人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	高齢者が地域で元気に活躍する場を提供するものであり、行政はその主要な場の提供を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	高齢者が地域で元気に活躍するための環境づくり事業として進めることにより、「全ての世代がいきいきと活躍しているまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	地域活動の広報・宣伝活動の推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-9-9	地域分権区分					
事業内容	自治会活動への更なる参加拡大を目指し、身近な防犯・防災情報に加え、自治会活動を紹介する情報を掲載した冊子を作成し、地域の連帯感や信頼関係の強化に繋がられるよう、六会地区の転入者等に配付します。					
活動指標	自治会への加入率					
目標値	現状値	76%	3年後目標値	80%	6年後目標値	85%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民が地域の中で役割を担うことは良好なまちづくりを推進するために不可欠です。市民、自治会(市民団体)、行政の3者にメリットがある事業であり、それぞれの連携が必要となります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この事業により、「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	ボランティアセンターの設立と組織化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-10-10	地域分権区分					
事業内容	高齢者、障がい者等の家事支援、生活支援、生きがいつくりの支援等を行うボランティアセンターを設立し、運営にあたっては、ボランティアの担い手(支援者)と受ける人(利用者)また賛助者を組織化します。また、当ボランティアセンターでは、その事業のひとつとしてボランティアの育成も行います。					
活動指標	ボランティア登録数					
目標値	現状値	13人	3年後目標値	50人	6年後目標値	100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	超高齢化社会を間近に控えて、高齢者や障がい者及びその家族の多岐にわたるニーズへの対応の必要性は、福祉団体や地域ボランティアに浸透しており、行政はセンター設立において、それらの主体を巻き込みながら実施していくことが求められます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	この事業により、「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	まちづくりボランティアセンターの設立事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-10-11	地域分権区分					
事業内容	ボランティアセンター(福祉関係)を含む, 教育・生涯学習・子育て・登下校見守り・夜間パトロール・防災・防犯・公園美化・街の清掃・あいさつ声かけ運動などを包括する「まちづくりボランティアセンター」を設立します。					
活動指標	ボランティア登録数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	500人	6年後目標値	800人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	まちづくりボランティアセンター設置の必要性は地域団体や市民ボランティアに少しずつ浸透してきており, 行政はセンター設立において, それらの主体を巻き込みながら実施していくことが求められます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	この事業により, 「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	六会日大前駅周辺まちおこし事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-11-12	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	六会に住む住民の多くは, 娯楽や買い物をする際に, 利便性が高い湘南台や藤沢に行く傾向があります。六会駅周辺の賑わいを創出することは, この現象に歯止めをかけ, まちの活性化に繋げることができます。具体的には, 魅力あるイベント等を開催することで地域活性化の起爆剤とし, 第2段階として様々なまちづくり事業が展開されるよう準備します。					
活動指標	イベント開催数					
目標値	現状値	1回/年	3年後目標値	2回/年	6年後目標値	2回/年
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域の学生, 市民団体, センターが連携して事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	六会日大前駅周辺のにぎわいの創出は, 地域経済に良い影響を与えるだけでなく, 防犯等の地域で支え合う温かいまちづくりの推進が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	犯罪を減少させる活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-12-13	地域分権区分					
事業内容	防犯協会に活動の維持・拡大を依頼し、活動の円滑化を支援します。警察からの情報の発信を依頼し、地域への周知方法を確立します。					
活動指標	犯罪件数の削減					
目標値	現状値	622件	3年後目標値	591件	6年後目標値	560件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	防犯パトロールは市民活動として地域に根付いており、行政と市民活動体との連携が求められています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	検討	→	→	実施	→	→
(地域)						
(市域全体)						
事業の成果	この事業により、「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター			(連絡先) 0466-81-6677		

事業名	要援護者対策の活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-34-04-13-14	地域分権区分					
事業内容	自治会連合会及び防災リーダー連絡会と協議して、次のことを推進します。 1 未設自治会に対し自首防災組織の設立に向け支援します。 2 全自治会に対し、要援護者対策の確立を目指します。 3 地区全体の防災計画を検討する。					
活動指標	要援護者の対策自治会数(全 37自治会)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	20自治会	6年後目標値	37自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	人命に関わる事業であり、自治会町内会の関心も強いことから、自治会を中心に市民一人一人への関心の輪を広げるとともに、行政は制度面で支援を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	----->			----->		
	実施	→	→	→	→	→
(地域)						
(市域全体)						
事業の成果	この事業により、「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター			(連絡先) 0466-81-6677		

事業名	公園バリアフリー化提案事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-04-13-15	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	災害時、一時避難所に指定されている公園に要援護者や障がい者が安全に避難できるように、公園出入口の段差解消を目的にバリアフリー化事業を提案します。					
活動指標	バリアフリー化公園数(全28公園)					
目標値	現状値	3箇所	3年後目標値	全体数の30%	6年後目標値	全体数の60%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	身近な公園は地域市民の憩いの場であり、高齢者等が支障なく利用できるバリアフリー化への要望は強いことから、地域住民と施設管理団体等と協力し、事業者の支援や制度的側面で行行政は体制づくりを行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	提案	計画実施	→	→
事業の成果	この事業により、「地域で支え合うあたたかいまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	引地川及び支流水質向上事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-37-05-14-16	地域分権区分					
事業内容	引地川の源流から江ノ島までの全域にわたり、行政・NPO・ボランティア団体が協働して産業排水、生活排水の改善やゴミの不法投棄対策に取り組む活動を支援します。					
活動指標	引地川清掃活動回数					
目標値	現状値	年間0回	3年後目標値	年間1回	6年後目標値	年間1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	行政・NPO団体・ボランティア団体が協働して事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	この事業により、「豊かな自然と文化を守り育てるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名 引地川自然環境向上事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-37-05-14-17	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容 円行新橋から引地川親水公園までの引地川沿いに、緑道をつくる等憩いの空間として活用できるよう提案します。						
活動指標 引地川沿いの活用提案						
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体と協力しながら、引地川の自然環境の向上に努めます。					
事業スケジュール						
(地域)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	提案			
	検討	→	計画	計画実施	→	→
事業の成果 この事業により、「豊かな自然と文化を守り育てるまち」の実現に寄与します。						
実施主体 藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677						

事業名 石川丸山谷戸の保全事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-37-05-14-18	地域分権区分					
事業内容 六会に隣接する石川丸山谷戸の植物、生物の保全やゴミの不法投棄防止活動の支援を行います。						
活動指標 ゴミの不法投棄防止活動						
目標値	現状値	年間0回	3年後目標値	年間1回	6年後目標値	年間1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体と協力しながら、公園の管理体制を維持していきます。					
事業スケジュール						
(地域)	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果 この事業により、「豊かな自然と文化を守り育てるまち」の実現に寄与します。						
実施主体 藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677						

事業名	六会の名所・旧跡保全事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-37-05-15-19	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	六会地区の名所・旧跡の現状を調査し、案内板の整備や維持管理体制づくりを行います。					
活動指標	案内板整備件数率					
目標値	現状値	0	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体と協力しながら、公園の管理体制を維持していきます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	案内板を整備することは、地域市民が六会の名所旧跡を再認識することに繋がります。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	六会の伝統文化と歴史調査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-5-37-05-15-20	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	六会地区に伝わる民話、伝統芸能、伝統ものづくりを調査し、冊子にまとめて伝承します。また、六会地区の歴史を調査して、六会地区歴史年表を作成し、「ふるさと六会」を知ってもらいます。					
活動指標	伝統文化冊子刊行					
目標値	現状値	未刊行	3年後目標値	伝統文化刊行	6年後目標値	歴史年表作成
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域文化の継承の必要性を感じている者も多いため、行政、民間組織との連携が必要になります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	この事業により、「豊かな自然と文化を守り育てるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名		防犯灯LED化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-47-06-16-21	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	地域の目と声で犯罪を抑止しようと防犯パトロール等を実施していますが、さらに、地域活動を発展させるため、防犯灯のLED化事業を行い照明効率・光度のアップを図り、地域の目による犯罪抑止を目指すと共に省電力化でエコタウン化にも努めます。日本照明器具工業協会は今後5年を目途に規格統一や低価格化を目指すとのことなので、それに併せて事業化を図ります。						
活動指標	防犯灯LED化数						
目標値	現状値	0	3年後目標値	0	6年後目標値	250灯	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	防犯活動に対する地域の関心は高く、防犯灯がLED化されることで、自治会の負担が軽減されることから、行政がこの事業の普及に力を入れていくことに意義があります。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	検討・実施	→	→	
(地域)	----->			----->			
(市域全体)				検討・実施	→	→	
事業の成果	地域における犯罪抑止効果について検討を進め、さらなる活動の推進が図られます。						
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677	

事業名		レジ袋削減事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-6-47-06-16-22	地域分権区分						
事業内容	地区生活環境協議会と協働して、地区内企業・商店と連携しエコバックの活用とレジ袋の廃止に向けた活動を行います。リサイクルの促進やゴミ減量への意識向上の突破口とします。						
活動指標	レジ袋の使用料の削減						
目標値	現状値	基準(100%)	3年後目標値	5%削減	6年後目標値	10%削減	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地区生活環境協議会と協働し、地区内企業・商店と連携して事業を行います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	検討・実施	実施	→	→	→	
(地域)	----->			----->			
(市域全体)							
事業の成果	ゴミの削減は市民一人一人の意識を変えないと達成出来ない課題であり、地域全体で取り組むことにより、環境にやさしいまちづくりの実現に寄与します。						
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677	

事業名	地域清掃活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-17-23	地域分権区分					
事業内容	<p>自治会・町内会が主体になって行う、きれいなまちづくりのために、定期的な地域清掃活動を定着させます。近隣の人が共同作業することで、地域のコミュニケーション(あいさつや声かけ)や連帯感を深めます。</p> <p>清掃活動の内容としては、公共の場のゴミひろい・公共の場の雑草取り・公共の場からゴミ箱の撤去と自分のゴミは持ち帰りの習慣・集合住宅のゴミ出し改善</p>					
活動指標	自主清掃実施自治会数					
目標値	現状値	5自治会	3年後目標値	10自治会	6年後目標値	25自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	近隣の人や同士の協働と行政や自治体による啓蒙活動が必要となります。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	自治会・町内会が主体になって、地域清掃活動を定期的実施することは、まちの美観形成に役立つだけでなく、信頼と連帯意識を深める契機になります。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	花の植栽活動による美しいまちづくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-47-06-18-24	地域分権区分					
事業内容	<p>地区内の公園・小中学校・保育園・幼稚園・老人ホーム・養護学校等で花の植栽活動の支援を行い、自然とのふれあいを深めると共に、美しいまちづくりを進めます。また、「庭自慢・植栽活動花自慢フォトコンテスト」を行い、美しいまちづくりの啓発活動の一環とします。</p>					
活動指標	花の植栽活動を行う団体等の増加					
目標値	現状値	20団体	3年後目標値	30団体	6年後目標値	30団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	花の植栽活動は老若男女の誰もが参加できる活動であり、作業後の達成感や充実感が高いことから、ボランティアとしての参加者は年々増加すると予測される地域ふれあい事業であり、ボランティアと事業者の連携により進められていきます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地区の美化活動を推進に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター					(連絡先) 0466-81-6677

事業名	バリアフリー化支援活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-19-25	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	藤沢市のバリアフリー化計画(六会日大前駅周辺道路)に併せ、高齢者、障がい者も安心して通行できる、環境づくりの具体策を検討、具現化します。					
活動指標	六会日大前駅周辺バリアフリー化進捗率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	50%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	バリアフリー化支援活動は、行政が中心となり、地域市民の声を聞きながら、地域と連携・協働して進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→		
事業の成果	地域におけるバックアップ体制を創り、バリアフリー化を早期実現及び事業の推進が図られます。					
実施主体	(連絡先) 0466-81-6677					

事業名	踏み切り安全対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-65-07-20-26	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	踏み切りの問題は、長年の課題で、改善の進捗が全くありません。踏み切り幅の具体的な改造提案をして進捗を図ります。					
活動指標	踏切安全対策検討提案					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	踏切安全対策事業は現在東西交通の要として利用している駅南側の踏切の幅員を拡幅を提案する事業で、鉄道事業者及び行政が中心になって活動を行います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	計画提案	→		
事業の成果	この事業により、「生活しやすい交通環境ができていくまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	交通不便地区解消検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-65-07-20-27	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	西俣野地区などバス等公共交通機関も無く、駅に出るのに徒歩での移動手段しか無い地域があります。高齢化社会の進展に対応し 特に駅、病院等に気軽に出向けるよう、新たな交通手段の検討を進めます。					
活動指標	交通不便地区解消提案数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	10件	6年後目標値	20件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	交通不便地区の解消検討は、日常生活に影響が強い課題であるため、企業と行政の役割が期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	提案	実施	→	→
事業の成果	バス等の事業における担い手の可能性について検討を進め、多角的に手法活動の推進が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	市民センターの多機能化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-08-21-28	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	六会市民センターの改築に合わせ、これまで行政の出先機関としての市民センターから地域主体のまちづくりの拠点施設として、地域の特性やニーズに対応できる機能を合わせ持った多機能な市民センターを検討します。 検討項目は、①地域住民が合意する建設場所 ②地域が要望する建物の機能と規模とし、検討にあたっては、住民の意向に沿うことを前提に、①財政負担軽減のための公民連携による事業展開②他の公共施設の合築③石川分館も含めた六会市民センター機能の充実策の検討を考慮して行います。					
活動指標	市民センターの多機能化提案					
目標値	現状値	0	3年後目標値	100%	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくりの拠点として、地域のニーズに対応した施設のあり方等について、既に地域経営会議を中心に熱心な検討が始まっています。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→		
事業の成果	市民センターの多機能化の検討は、地域が望む多様なサービス(地域ボランティアセンター・子育て教室等)を自ら提供することも含まれており、地域まちづくり活動を円滑に行うための前提条件になります。また、角度を変えて見ると、公共資産の有効活用にも繋がります。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター (連絡先) 0466-81-6677					

事業名	公共施設の有効活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-08-22-29	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	23年度～25年度は市民の家の利用率向上, 転用, 撤去を含めた有効活用について検討します。 26年度以降は市民の家以外の他の公共施設の有効活用を検討します。					
活動指標	市民の家・多機能化(公共施設有効活用提案)					
目標値	現状値	0	3年後目標値	市民の家提案	6年後目標値	他の施設提案
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	利用者(地域団体・市民)の受益に直接影響するものであり, 検討作業等の役割も担ってくれると期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	調査	検討	市民の家提案	施設検討提案	→	→
事業の成果	市民サービスの向上の観点から, 様々な意見をもとに調査検討することで, 公共施設の有効活用が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター			(連絡先) 0466-81-6677		

事業名	地区ポータルサイトの受発信の充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-79-09-23-30	地域分権区分					
事業内容	六会地区地域経営会議をはじめ地域10団体では, 地域情報や活動状況を広く市民に公開するためのホームページ作りを進めています。これらのホームページの情報を各団体で組織する運営委員会が, ポータルサイトとして, 管理運営することで, 情報提供者と利用者の双方にとって利便性が高い情報受発信手段として充実させることができます。 ※ポータルサイトとはインターネットの入り口になるもので, 一冊の本のようにひとまとまりに公開されているページ群。それぞれのページはリンクで連絡され, 互いに行き来できるようになっています。					
活動指標	地域ポータルサイトの参加団体数の増加					
目標値	現状値	10団体	3年後目標値	30団体	6年後目標値	50団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体を中心に, 既に準備が進められており, 役割は十分期待できます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	この事業により, 「住んでいることを自慢できるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター			(連絡先) 0466-81-6677		

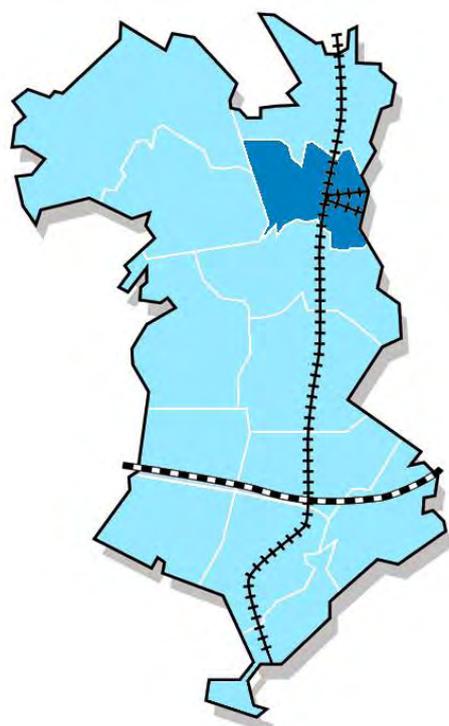
事業名	地区内団体との連携事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-9-79-09-24-31	地域分権区分					
事業内容	地域まちづくり活動を効果的に進めるために、地区内の各団体と連携を図ります。					
活動指標	自治会・町内会との意見交換会の回数の増加					
目標値	現状値	1回/年	3年後目標値	2回/年	6年後目標値	2回/年
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域まちづくり活動を実施する際、活動を効果的に進めるためには行政と地域市民団体との連携が不可欠です。このことは役割を担う各自が承知しており、役割負担は期待できません。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
	H23	H24				
	(地域)					
	(市域全体)	検討	実施	→	→	→
事業の成果	この事業により、「住んでいることを自慢できるまち」の実現に寄与します。					
実施主体	藤沢市市民自治部六会市民センター				(連絡先) 0466-81-6677	

新総合計画実施計画

湘南台地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

川と緑に囲まれ，豊かな居住環境あふれる文化創造のまち湘南台



地区のあらまし

湘南台地区は、藤沢市の北部に位置し、昭和40年代に土地区画整理事業により約200ヘクタールの住宅地として拓けた新しいまちです。地勢は、境川と引地川に挟まれた台地であり、地区内は、ほぼ平坦な地形となっています。

人口は、2010年（平成22年）12月1日現在、28,331人で、全市の7.0%を占めています。65歳以上の人口が占める割合は15.5%で、市内で最も高齢化率が低い地区です。

昭和41年に小田急電鉄江ノ島線湘南台駅が開業し、現在では、横浜市営地下鉄や相鉄いずみの線も乗り入れ、1日の乗降客数が約15万人にのぼる市北部のターミナル駅として活況を呈しています。

湘南台駅の東西は商業地区として拓け、その周辺は住宅街を形成しています。湘南台地区の西部には、いすゞ自動車、桐原工業団地などの工業集積があり、藤沢市全体の製造品出荷額の約60%近くを占めています。また、湘南台駅は、多摩大学湘南キャンパスや慶応大学湘南藤沢キャンパスなどの最寄り駅となっており、若者の多いまちです。

湘南台地区には、湘南台文化センター、総合市民図書館、湘南台小学校、湘南台中学校、湘南台高校などの文化・教育施設のほか、藤沢北警察署、北消防署、藤沢北郵便局などの公共施設が集中しています。

地区の特色

湘南台駅東口には、大きな地球儀と宇宙儀がシンボルとなっている湘南台文化センターがあります。そのすぐそばには、湘南台公園の芝生広場や豊かな緑が広がり、憩いの場として多くの市民に利用されています。さらにその東側には境川遊水地があり、大きく羽根を広げた鷺舞橋から多くの野鳥が観察され親しまれています。



湘南台駅西口の商店街を抜けると、整備された竹林が広がる円行公園があります。その隣を流れる引地川の両側は、見事な桜並木が続いており、春には市民の目を楽しませてくれています。引地川を利用して、5月には鯉流し、8月には灯籠流しが開催され、湘南台の風物詩となっています。

湘南台駅地下道には、クリスマスの時期に市民の力で大ツリーが設置されます。こども達の手作りのオーナメントも飾り付けられ、イルミネーションの輝きが多く乗降客にくつろぎのひとときを与えてくれます。

藤沢市民まつり湘南台ファンタジアは、地区一番のお祭りで、湘南台駅東西でパレードが盛大に催され、毎年、多くの観光客が見物に訪れています。

また、湘南台には外国籍の方々が多く居住しており、湘南台市民センターには外国人相談室が設置されているほか、公民館では、日本語学習や外国の文化や習慣を紹介する国際交流事業などが行われています。

湘南台地域経営会議（わくわく未来づくり会議）

モデル地区として2009年（平成21年）6月に委員27人で発足。地域の人の輪を広げ、地域活性化を図る数々のイベントや地区内全世帯アンケートを実施したほか、コミュニティルームの開設など、1年目からフル稼働してきました。今後は、地域の課題解決に取り組む、湘南台らしいまちづくりを進めていきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

(関連未来課題 7)

【地域まちづくり目標】

01 幅広い年齢層が声を掛け合い、地域活動に参加するまち

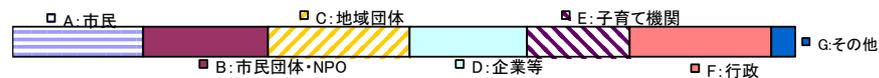
【成果指標】

①地区が暮らしやすいと感じている人の割合

【現状値】 ①58%

【めざそう値】 3年後：①63% 6年後：①69%

【役割の担い手】 ①A:17% B:16% C:18% D:15% E:13% F:18% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 若者、学生、来街者を含め、いろいろな人の参加交流の促進

<成果の視点> 住民の地域活動への参加が盛んなこと

〔主要な指標〕 イベント参加者数（属性別）

○実施事業 人が集える環境づくり事業

《活動-2》 企業と住民との間の情報やイベントの交流促進

<成果の視点> 企業と住民間の交流が盛んなこと

〔主要な指標〕 交流活動回数

○実施事業 企業交流促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

9 子どもを安心して育てられる環境があること

(関連未来課題 26)

【地域まちづくり目標】

02 安心して子育てができるまち

【成果指標】

- ①幼稚園，保育園などの施設に関する満足度
- ②子育てしやすいまちだと感じる人の割合

【現状値】 ①23% ②30%

【めざそう値】 3年後：①30% ②35% 6年後：①35% ②40%

【役割の担い手】 ①A:13% B:14% C:11% D:13% E:24% F:25% G:0%



②A:17% B:14% C:15% D:11% E:20% F:21% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 保育や医療などの子育て環境の充実

<成果の視点> 子育てを支援する社会資源が整っていること

〔主要な指標〕 寄せられた子育て相談件数

○実施事業 子育てネットワーク事業

ふじさわ未来課題

13 地域が子どもを見守り育てる環境であること

(関連未来課題 14・24)

【地域まちづくり目標】

03 子どもたちが安全に暮らせるまち

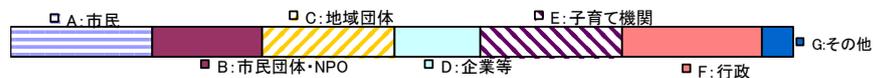
【成果指標】

- ①地域の子どもが安全に暮らすことができていると思う人の割合
- ②地域の様々な活動団体が，子育てに関わっていると感じる人の割合

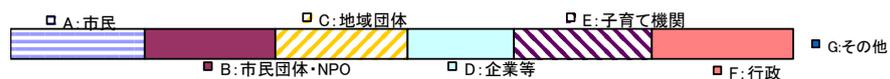
【現状値】 ①23% ②24%

【めざそう値】 3年後：①30% ②30% 6年後：①40% ②40%

【役割の担い手】 ①A:18% B:14% C:17% D:11% E:18% F:18% G:4%



②A:17% B:17% C:17% D:13% E:18% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－4》 地域で見守り育てる環境の推進

<成果の視点> 子どもの安全を守る環境が整っていること

〔主要な指標〕 子ども安全ネットワークの活動数

○実施事業 子ども安全ネットワーク事業

《活動－5》 地域活動に子どもや若者が参加し、一緒に楽しむ環境の推進
 <成果の視点> 子どもが参加できる地域活動が盛んなこと
 [主要な指標] 活動への子どもの参加人数
 ○実施事業 子ども地域参加事業

ふじさわ未来課題

16 子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていられること

【地域まちづくり目標】

04 子どもが自然とともに育つまち

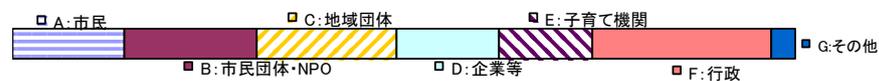
【成果指標】

①地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合

【現状値】 ①46%

【めざそう値】 3年後：①52% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:18% D:13% E:12% F:23% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 子ども達への環境教育の推進

<成果の視点> 子どもたちの環境意識を高める活動が盛んなこと

[主要な指標] 環境講座への子どもの参加人数

○実施事業 子ども環境教育事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと

【地域まちづくり目標】

05 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまち

【成果指標】

①お年寄りや障がいをもった方に配慮されたまちであると感じる人の割合

②身近で健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合

【現状値】 ①23% ②24%

【めざそう値】 3年後：①30% ②30% 6年後：①44% ②40%

【役割の担い手】 ①A:19% B:15% C:19% D:11% E:11% F:20% G:5%



②A:17% B:16% C:14% D:14% E:17% F:21% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 医療（病院）と福祉（介護施設）のネットワークの推進

<成果の視点> 高齢者や障がい者が身近な場所で相談できること

〔主要な指標〕 高齢者や障がい者のネットワーク利用者数

○実施事業 医療・福祉ネットワーク推進事業

《活動－8》 地域防災体制の充実

<成果の視点> 災害に対する備えができていていること

〔主要な指標〕 自治会が策定する避難支援プラン数

○実施事業 災害時要援護者支援事業

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

06 夜間でも安全に歩行できるまち

【成果指標】

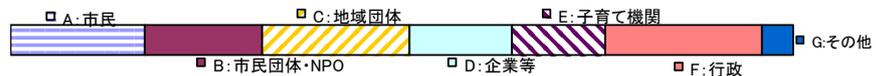
①夜間でも安全に歩行できると感じる人の割合

②犯罪発生件数

【現状値】 ①22% ②600件

【めざそう値】 3年後：①30% ②500件 6年後：①40% ②400件

【役割の担い手】 ①A:17% B:15% C:19% D:13% E:12% F:20% G:4%



②A:17% B:14% C:17% D:11% E:13% F:19% G:9%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 街路照明等による明るい環境の推進

<成果の視点> 湘南台のまちが明るくなること

〔主要な指標〕 夜間の犯罪発生件数

○実施事業 防犯灯LED化実験事業

【地域まちづくり目標】

07 地域で声を掛け合い犯罪に遭わないまち

【成果指標】

①過去一年間に、湘南台地区で犯罪の危険を感じたことがある人の割合（地区全体）

②過去一年間に、湘南台駅周辺で、犯罪の危険を感じたことがある人の割合（駅周辺）

③犯罪発生件数

【現状値】 ①27% ②26% ③600件

【めざそう値】 3年後：①20%②20%③500件 6年後：①18%②15%③400件

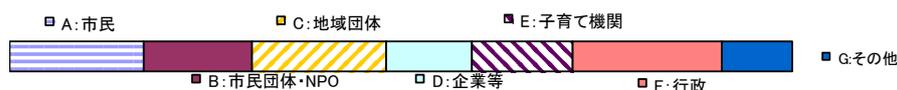
【役割の担い手】 ①A:16% B:15% C:18% D:13% E:16% F:20% G:2%



②A:15% B:13% C:19% D:11% E:14% F:18% G:10%



③A:17% B:14% C:17% D:11% E:13% F:19% G:9%



《地域まちづくり活動》

《活動－10》 様々な条件の人が参加できる防犯活動の推進

<成果の視点> 防犯活動が活発なこと

〔主要な指標〕 刑法犯認知件数

○実施事業 防犯活動活性化事業

都市ビジョン2
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性
4 共に生き、共に創る地域社会の創出
すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

【地域まちづくり目標】

08 みんなが交通ルールを守り、安全に生活できるまち

【成果指標】

- ①藤沢北警察署管内の交通事故発生件数
- ②藤沢北警察署管内の交通違反件数
- ③住民の交通ルールは守られていると感じる人の割合

【現状値】 ①1,098件 ②19,124件 ③32%

【めざそう値】3年後：①850件②15,000件③40% 6年後：①700件 ②10,000件③50%

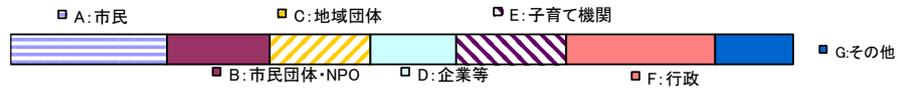
【役割の担い手】 ①A:21% B:12% C:13% D:11% E:15% F:20% G:8%



②A:23% B:10% C:13% D:12% E:13% F:21% G:8%



③A:20% B:13% C:13% D:11% E:14% F:19% G:10%



《地域まちづくり活動》

《活動－1 1》 誰でも安全に通行できる道路環境の充実

<成果の視点> 道路環境が安全な状態にあること

〔主要な指標〕 危険区域の交通事故発生件数

○実施事業 道路安全対策事業

高倉遠藤線の延伸事業

《活動－1 2》 交通ルールを守る意識啓発の推進

<成果の視点> 住民の交通ルールを守る意識が高いこと

〔主要な指標〕 交通安全教室等啓発事業への参加者数

○実施事業 交通安全意識啓発推進事業

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

09 高齢者や障がい者にやさしいまち

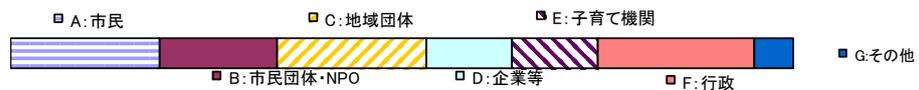
【成果指標】

①お年寄りや障がいをもった方に配慮されたまちであると感じる人の割合

【現状値】 ①23%

【めざそう値】 3年後：①31.5% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:18% B:19% C:17% D:13% E:14% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－1 3》 高齢者も障がい者もいつでも誰でも楽しく集える環境の充実

<成果の視点> 高齢者や障がい者の居場所があること

〔主要な指標〕 高齢者・障がい者カフェへの参加者数

○実施事業 高齢者・障がい者カフェ事業

ふじさわ未来課題

29 いろいろな世代、いろいろな国の人たちと交流できること

【地域まちづくり目標】

10 様々な人がお互いに尊重し、協力し合い、安心して暮らせるまち

【成果指標】

①外国の人にとって、暮らしやすいまちであると感じている人の割合

【現状値】①16%

【めざそう値】3年後：①27.5% 6年後：①40%

【役割の担い手】①A:16% B:17% C:17% D:14% E:17% F:18% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 異文化理解や外国人への支援の推進

<成果の視点> 外国人への支援活動が活発であること

〔主要な指標〕 交流事業への参加者数（外国籍市民，地域住民）

○実施事業 外国人支援交流事業

《活動－15》 多言語メディアによる広報の充実

<成果の視点> 外国人にも情報が伝わること

〔主要な指標〕 外国籍市民からの相談件数

○実施事業 街中サインユニバーサル化事業

《活動－16》 多文化共生をはじめ新しい文化の創造

<成果の視点> 日本人と外国籍市民との交流が活発なこと

〔主要な指標〕 文化創造事業への参加者数（外国籍市民，地域住民）

○実施事業 地域に根ざした文化創造事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境，景観，歴史・文化資産など，先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ，次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め，地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

11 いろいろな世代の人が交流する場が豊富にあるまち

【成果指標】

①地域に支えられていると実感することがある人の割合

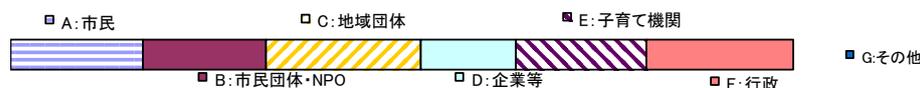
②コミュニティルーム登録団体数

③コミュニティルームの利用率（稼働率）

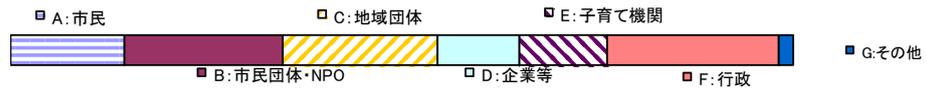
【現状値】①18% ②6団体 ③23%

【めざそう値】3年後：①23.5%②10団体③30% 6年後：①30%②12団体③40%

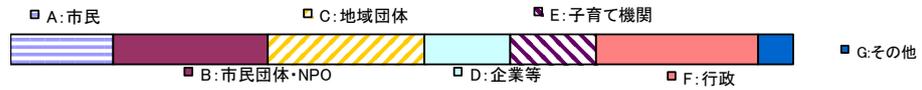
【役割の担い手】①A:17% B:16% C:19% D:12% E:17% F:19% G:0%



②A:14% B:20% C:20% D:11% E:11% F:22% G:2%



③A:13% B:20% C:20% D:11% E:11% F:21% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－17》 市民活動団体相互の交流の推進

<成果の視点> 交流活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 各団体のコミュニティルーム利用回数（年間）

○実施事業 コミュニティルーム活用促進事業

《活動－18》 若い世代の地域活動への参加促進

<成果の視点> 若者が主体的に参加する事業が活発なこと

〔主要な指標〕 地域活動への参加する若者の数（10代，20代，30代）

○実施事業 若者参加促進事業（湘南台検定事業）

【地域まちづくり目標】

12 様々なまちづくり団体が連携して活動し、地域を支える人材が育つまち

【成果指標】

①地域の未来を担う担い手が育っていると感じる人の割合

【現状値】 ①12%

【めざそう値】 3年後：①18% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:17% D:13% E:17% F:18% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 地域を支える人材育成の推進

<成果の視点> 地域活動に参加したい人が増えること

〔主要な指標〕 地域活動への新規参加者数

○実施事業 地域人材育成事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

(関連未来課題 37・48・66)

【地域まちづくり目標】

13 住民の環境への意識が高く、豊かな自然環境と調和したまち

【成果指標】

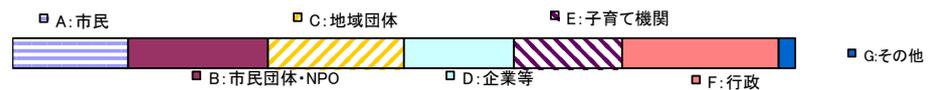
①地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合

②ごみの分別や節電など環境を意識した行動をしている人の割合

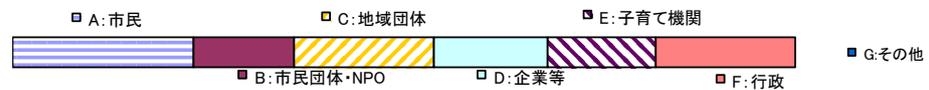
【現状値】 ①46% ②66%

【めざそう値】 3年後：①50% ②70% 6年後：①60% ②80%

【役割の担い手】 ①A:15% B:18% C:17% D:14% E:14% F:20% G:2%



②A:23% B:13% C:18% D:14% E:14% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－20》 住民の環境意識の向上への取り組みの促進

<成果の視点> 地域環境美化活動が活発なこと

〔主要な指標〕 一人当たりのゴミ排出量

○実施事業 環境意識啓発事業

《活動－21》 良好な自然環境の保全と緑化の促進

<成果の視点> 自然環境保全活動が活発なこと

〔主要な指標〕 緑の回遊路の周知活動数

○実施事業 緑の回遊路整備事業（レインボータウン湘南台計画）

《活動－22》 地域・家庭での地球温暖化防止への取り組みの推進

<成果の視点> 地球温暖化防止活動が活発なこと

〔主要な指標〕 コミュニティサイクルの利用率

○実施事業 地球温暖化防止活動「湘南台駅地下照明LED化事業」
コミュニティサイクル（バイクシェアリング）事業

都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

63 地域の人材が働ける機会を創造すること

【地域まちづくり目標】

14 地域貢献する企業と地域と一緒に活動するまち

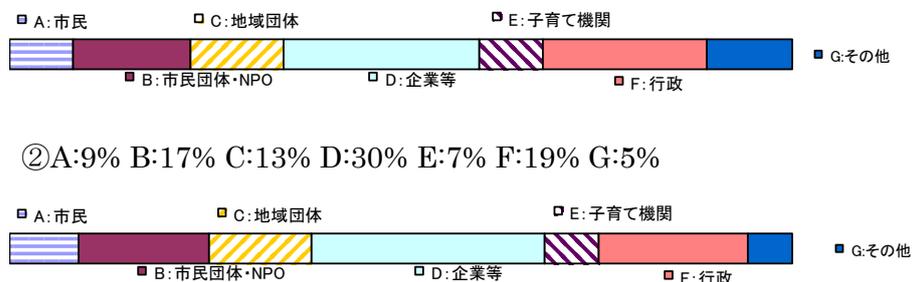
【成果指標】

- ①地区内の企業が地域貢献していると感じる人の割合
- ②企業と地域と一緒に活動する事業数

【現状値】 ①27% ②4件

【めざそう値】 3年後：①30% ②5件 6年後：①35% ②8件

【役割の担い手】 ①A:8% B:15% C:12% D:25% E:8% F:21% G:11%



《地域まちづくり活動》

《活動－23》 住民と企業の参加・交流の推進

<成果の視点> 住民と企業の交流が増えること

[主要な指標] 交流事業への参加者数・参加企業数

○実施事業 住民・企業参加交流事業

《活動－24》 企業の地域貢献が活発化する施策の推進

<成果の視点> 企業の地域貢献が活発化すること

[主要な指標] 地域貢献事業の実施企業数

○実施事業 企業の地域貢献推進事業

ふじさわ未来課題

62 産業の活力を高め、地域が元気になること

(関連未来課題 64)

【地域まちづくり目標】

15 楽しく集い、ほしい物が身近に揃うまち

【成果指標】

- ①地元商店街を利用する人の割合
- ②地元商店街に対する住民の満足度

【現状値】 ①8% ②38%

【めざそう値】 3年後：①15% ②42.5% 6年後：①30% ②49.5%

【役割の担い手】 ①A:17% B:12% C:14% D:22% E:6% F:21% G:8%



②A:15% B:14% C:15% D:22% E:9% F:20% G:5%



《地域まちづくり活動》

《活動－25》 消費者ニーズを把握した個性ある楽しい商店街の充実

<成果の視点> 住民が楽しく買い物ができること

〔主要な指標〕 商店街店舗数、年間小売販売額

○実施事業 魅力ある商店街づくり事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

16 公共施設が有効に活用され、市民活動が活発に行われているまち

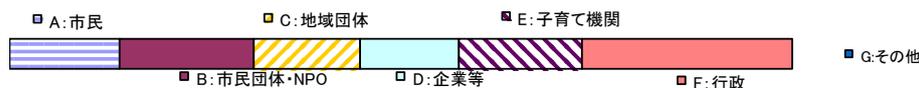
【成果指標】

- ①図書館、公民館等のサービスに満足している人の割合

【現状値】 ①12%

【めざそう値】 3年後：①22% 6年後：①30%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:14% D:13% E:15% F:27% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－26》 公共施設有効活用方策の推進

<成果の視点> 公共施設が効率的に活用されていること

〔主要な指標〕 有効活用施設数

○実施事業 湘南台駅地下の壁面広告看板設置事業
公共施設有効活用事業

《活動－27》 市民活動に対する支援の充実

<成果の視点> 市民活動が活発に行われていること

〔主要な指標〕 コミュニティルーム稼働率

○実施事業 市民活動支援のための環境整備事業

【地域まちづくり目標】

17 明るく快適な駅があり、ふれあいのイベントが常に行われている利便性の高いまち

【成果指標】

①駅の施設や周辺空間などが有効に活用されていると感じる人の割合

【現状値】 ①35%

【めざそう値】 3年後：①45% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:9% B:14% C:11% D:20% E:9% F:25% G:12%



《地域まちづくり活動》

《活動－28》 利用者の立場に立った湘南台駅の充実

<成果の視点> 駅施設が快適であること

〔主要な指標〕 駅地下の通行量

○実施事業 駅地下への店舗設置検討事業

駅地下休憩場所（ベンチ）増設事業

《活動－29》 ふれあいイベントによるまちの活性化推進

<成果の視点> まちに活気があること。

〔主要な指標〕 イベントの総参加者数

○実施事業 地域イベント再構築事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

（関連未来課題 35・36・73・74）

【地域まちづくり目標】

18 街並みの景観が整い、水と緑があるまち

【成果指標】

①湘南台地区に好きな街並みや景観がある人の割合

【現状値】 ①21%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①35%

【役割の担い手】 ①A:12% B:15% C:16% D:18% E:12% F:22% G:5%



《地域まちづくり活動》

《活動－30》 住民が憩える公園や緑地等の確保と利用の推進

<成果の視点> 公園が利用しやすいこと

[主要な指標] 公園利用者数

○実施事業 公園ユニバーサル化事業

《活動－31》 個性ある景観形成の推進

<成果の視点> 住民が誇れる街並みになること

[主要な指標] 景観形成の調査・提案進捗度（事業別）

○実施事業 個性ある景観形成検討事業

【地域まちづくり目標】

19 産・学・地域の交流が盛んなまち

【成果指標】

①湘南台のまちに活気があると思う人の割合

②産・学・地域の交流事業数

【現状値】 ①24% ②2件

【めざそう値】 3年後：①30% ②4件 6年後：①40% ②6件

【役割の担い手】 ①A:13% B:16% C:16% D:18% E:14% F:18% G:5%



②A:9% B:17% C:15% D:20% E:18% F:20% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－32》 湘南台を中心とした産業・大学・地域の交流促進

<成果の視点> 交流事業が活発なこと

[主要な指標] 研究事業の成果発表数

○実施事業 産・学・地域研究事業

事業名	人が集える環境づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	湘南台は、交通の利便性が高く、地域住民以外に通勤・通学など多くの人が行き交うまちです。これを活かして、若者、学生、来街者など様々な人が地域の活動に参加し、相互に協力することにより、暮らしやすい湘南台のまちを築くことを目指します。そのため、人が集まる環境づくりやイベントの担い手として、学生だけでなく若者や来街者など様々な人の協力を得る仕組みを検討します。					
活動指標	若者が参画するイベント数					
目標値	現状値	4件	3年後目標値	6件	6年後目標値	10件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体やボランティア団体、市民や大学等が参加し、連携協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	若者、学生、来街者を含め、いろいろな人の参加交流が図られ、暮らしやすいまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	企業交流促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-01-2-2	地域分権区分					
事業内容	湘南台の西に広がる工業集積を地域資源としてとらえ、集積する企業と地域が交流することにより、地域の活性化を目指していきます。そのためには、日常的に様々な情報交換ができる体制づくりを進める必要があります。その具体策として、地域経営会議の賛助会員制度のような方策を検討し、地域の様々な情報を事業所に提供するとともに、事業所の情報を地域経営会議を通して地域に提供する仕組みを考えます。いすゞ自動車藤沢工場では、地元自治会役員、市内小学校向けに工場見学会を行い、地域との交流に取り組んでいますので、こうした取り組みも参考にしていきます。					
活動指標	地域経営会議賛助会員数(個人/企業)					
目標値	現状値	0人/0社	3年後目標値	25人/10社	6年後目標値	40人/15社
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自治会等の地域団体と事業所等の企業とが連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	企業と地域住民との間の情報交換やイベントによる相互交流が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	子育てネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-9-02-3-3	地域分権区分					
事業内容	湘南台は若い世代が多く住むまちであり、地域が子育てを支えることが求められています。そのため、地区内の保育園、幼稚園、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、地区福祉窓口、民生委員児童委員協議会、公民館などの地域資源がゆるやかなネットワークをつくり、子育てに関する情報の共有を図り、これらの機関が連携し、子育てに関する相談や支援などを行い、不安の解消を図ります。					
活動指標	連絡会議参加団体数					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	12団体	6年後目標値	20団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体やボランティア団体と行政機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域での子育て支援が推進され、子育てネットワークの担い手の拡大が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	子ども安全ネットワーク事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-13-03-4-4	地域分権区分					
事業内容	子どもの安全を守るため、地域協力者会議の働きかけにより、地区内関係団体や関係機関が連携体制を築き、子ども安全ネットワークとして平成22年7月に発足しました。今後、ネットワークの周知を行い、地域に定着させていく必要があり、ネットワーク推進会議の開催、講演会や研修会の実施、広報活動などを行いながら充実を図ります。					
活動指標	ネットワーク参加団体数					
目標値	現状値	28団体	3年後目標値	30団体	6年後目標値	33団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・実施	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	地域ぐるみで子どもの安全を見守り、子どもの安全を守る環境が充実されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

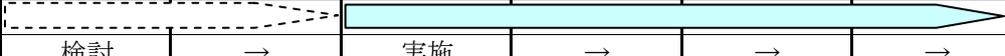
事業名	子ども地域参加事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-13-03-5-5	地域分権区分					
事業内容	子どもが地域で安全に暮らせるためには、地域で顔の見える関係を広げていく必要があります。さらに、子どもや若者など当事者の意見を反映した取り組みが必要です。子ども会・青少年育成協力会・学校・PTA・公民館などの様々な団体の現状を把握して、今後の方策の検討を行います。					
活動指標	子ども地域参加協力団体数					
目標値	現状値	8団体	3年後目標値	12団体	6年後目標値	16団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	計画			
(市域全体)						
事業の成果	子どもが楽しく参加できる事業を推進することにより、地域の担い手の拡大が図られ、地域の人々の協働による暮らしやすいまちづくりが推進します。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	子ども環境教育事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-2-16-04-6-6	地域分権区分					
事業内容	現在、地区生活環境協議会が子どもを対象とした環境講座を実施しています。また、境川探検クラブでは、子どもの自然体験を通して環境の大切さを理解させる実践活動が月1回行われています。こうした様々な活動が個別に行われるだけでなく、相互に連携できれば、より大きな力を発揮するので、そのあり方を検討し、新たな取り組みを実施します。					
活動指標	環境教育団体数					
目標値	現状値	7団体	3年後目標値	10団体	6年後目標値	14団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→			
(市域全体)						
事業の成果	子どもが楽しく参加できる環境教育事業を推進することにより、子どもの環境に対する意識の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	医療・福祉ネットワーク推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-17-05-7-7	地域分権区分					
事業内容	高齢者も障がい者も誰でも安心して暮らせるためには、医療と福祉の連携が重要です。医療と福祉が連携することにより大きな安心を生み出します。そのため、医療・福祉のネットワークのあり方、地域での活用方策を検討し、実施します。					
活動指標	ネットワーク参加団体数					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	8団体	6年後目標値	10団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	医療機関や福祉施設及び市民ボランティア団体や行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	地域の医療、福祉の連携を推進することで、安心して暮らせる環境整備が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	災害時要援護者支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-17-05-8-8	地域分権区分					
事業内容	高齢者も障がい者も安心して暮らせるようにするため、特に災害時に援護が必要な人たちに対して、確実にきめ細かな援護対策を検討し、推進します。					
活動指標	支援に取り組む自治会数					
目標値	現状値	17自治会	3年後目標値	20自治会	6年後目標値	30自治会
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	自治会や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→		
事業の成果	災害時の要援護者支援の充実が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名		防犯灯LED化実験事業					
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-06-9-9		地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容		治安のよい環境をつくり、夜間でも安全に歩行できるよう、現在の20W蛍光灯の防犯灯を実験的にLED照明に切り替えます。防犯効果やコストなどを検証したうえで、地区内の防犯灯全灯のLEDへの切り替えを進めます。					
活動指標		LED防犯灯設置数					
目標値		現状値	0件	3年後目標値	105件	6年後目標値	210件
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民や地域団体と協力し、夜間通行の安全を確保するため、防犯灯をLED化する事業を自治会と行政が協力して推進します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
							
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)		実施	→	→	→	→	→
事業の成果		防犯灯LED化により夜間でも安心して歩行できる環境の整備が図られます。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名		防犯活動活性化事業					
体系コード		事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-19-07-10-10		地域分権区分					
事業内容		「うちゅう家族まもり隊」が結成され5年が経過し、当初約60人の参加者が現在は500人を超えています。しかし、防犯パトロールをこれからも継続していくためには、新しい活動方法、活動の担い手の確保が必要とされています。「うちゅう家族まもり隊」の行動強化はもとより、湘南台駅東西商店街、学童見守り隊、湘南台地区青少年育成協力会と連携を密にし、防犯活動の強化を図り、更に多様な世代の参加方策の検討を行います。					
活動指標		防犯活動参加者数					
目標値		現状値	500人	3年後目標値	600人	6年後目標値	700人
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		地域団体や市民ボランティア団体と行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
							
		検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)							
事業の成果		様々な条件の人が参加できる防犯活動を推進することにより、地域の担い手の拡大と犯罪発生の抑制が図られます。					
実施主体		藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

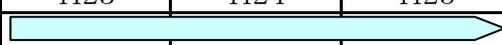
事業名		道路安全対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-30-08-11-11	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	横浜市域の環状4号線が整備され下根広町線への交通量が増加し、湘南台図書館南側交差点の渋滞頻度が高くなりました。その渋滞を避けるため、湘南台7丁目の住宅地内への通過車輦が増加し、出会い頭の交通事故の発生も増えています。そのため、湘南台地区東部の住宅地に横浜市から流入する通過車両から歩行者の安全を確保することが求められています。また、円滑な車両の通行を確保することも必要であり、これらについて地元調整の結果をふまえて検討します。						
活動指標	道路整備率						
目標値	現状値	0	3年後目標値	0%	6年後目標値	100%	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市民や市民団体が地域の調整を行い、行政関係機関と連携協力し、事業を推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	計画	→	実施	→		
(市域全体)	検討	計画	→	実施	→		
事業の成果	自治会や地域住民が主体となり、行政機関と連携協力し、道路安全対策事業を推進し、誰でも安全に通行できる道路環境の整備が図られます。						
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600						

事業名		高倉遠藤線の延伸事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-30-08-11-12	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	都市計画道路高倉遠藤線は境川までの計画区間は整備終了しています。みんなが交通ルールを守り、安全に生活できるまちを築くためには道路環境の充実が必要です。特に、交通結節点となっている湘南台周辺を含む藤沢市北部の交通体系の整備は、地区にとって大きな課題となっています。その一環として、境川で終結している都市計画道路高倉遠藤線の横浜市への延伸について検討します。						
活動指標	関係機関・団体との調整率						
目標値	現状値	0	3年後目標値	10%	6年後目標値	20%	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	地元の意見調整については、自治会や地域住民が主体となり、行政と協力して進めます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25				
	検討	→	→				
(市域全体)	検討	→	→				
事業の成果	自治会や地域住民が主体となって意見調整し、行政機関と連携して道路の延伸事業を検討し、道路環境の充実が図られます。						
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600						

事業名	交通安全意識啓発推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-30-08-12-13	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台地区は鉄道やバスなどの公共交通機関や幹線道路の結節点であり、道路上では歩行者や自転車、車両が終日行きかい、交通事故にあう危険性が增大しています。交通事故を減らし、安全なまちを築くためには、交通ルールやマナーを守ることが不可欠です。人と車、自転車が共存し、地域のだれもが安全に生活できる環境をつくるため、こどもから大人まで交通ルールに対する正しい知識を身につけ、交通ルールを守る意識を高める交通安全教室等を新たに検討し、実施します。</p>					
活動指標	意識啓発事業数					
目標値	現状値	2件	3年後目標値	4件	6年後目標値	6件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や地域団体、学校や警察等関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	交通安全に対する意識啓発を行うことにより、交通ルールを守る意識が高まり、安全に生活できるまちづくりが促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	高齢者・障がい者カフェ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-31-09-13-14	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者や障がい者にやさしいまちを築くため、バリアフリーなどのハード面の整備のほか、誰でも気軽に集える場づくりやいつでも誰でも迎え入れられる地域の環境づくりを進めます。誰でも参加できるサロン・カフェを定期的開催し、参加者相互及びボランティアと交流できる機会をつくります。あわせて、地域の福祉施設等と連携を図り、高齢者や障がい者が気軽に立ち寄れる場となるよう検討します。</p>					
活動指標	参加者数(1回当たり)					
目標値	現状値	8人	3年後目標値	20人	6年後目標値	30人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、市民ボランティアと協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	高齢者や障がい者にやさしいまちづくりが促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	外国人支援交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-29-10-14-15	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台公民館には、いくつかの日本語サークルがあり、外国籍市民に対する日本語指導が行われています。様々な人がお互いに尊重し、協力し合い、安心して暮らせるまちを築くため、こうした活動への支援や地域住民と相互理解する交流事業などが求められています。そのため、必要な方策を検討し、できることから実施します。</p>					
活動指標	外国人支援交流事業数					
目標値	現状値	4事業	3年後目標値	10事業	6年後目標値	15事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	日本語を教える市民団体や大学生等のボランティアと行政関係機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	様々な人が互いに尊重し、協力し合えるまちづくりが推進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	街中サインユニバーサル化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-29-10-15-16	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>湘南台地区には、外国人が多く住んでおり、言語や生活習慣等が異なる様々な人が安心して生活できるような環境整備が求められています。また、湘南台駅は鉄道やバスなどの公共交通機関の結節点になっていることから、出張や留学などを含め、様々な人が行き交うまちです。そのため、だれもが理解することができるユニバーサルデザインによる街中サインを検討し、設置します。</p>					
活動指標	ユニバーサルサイン設置数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	12基	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が主体となり調整を進め、外国籍市民や市民団体、行政関係機関と連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	実施	→	→			
事業の成果	外国人を含め、湘南台を訪れる様々な人達が、安心して暮らせるまちづくりが図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	地域に根ざした文化創造事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-29-10-16-17	地域分権区分					
事業内容	湘南台のまちの特徴である駅を中心とした都市環境を活用した新たな文化創造事業を検討します。合わせて実施主体の育成を図り、様々な人がお互いに尊重し、協力して湘南台らしい文化創造を進めます。					
活動指標	新たな文化創造事業数					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	1事業	6年後目標値	3事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体や地域団体、学校や商店街等が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	多文化共生をはじめ新しい文化を創造することで、活発な交流が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	コミュニティルーム活用促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-11-17-18	地域分権区分					
事業内容	いろいろな世代の人が交流し、地域の未来の担い手を育成するために、コミュニティルームを活用し、市民活動団体相互の自主性を尊重しながら、交流できる環境づくりを進めます。子育てネットワーク、子ども安全ネットワーク、医療・福祉ネットワーク、外国人交流などの場としても積極的に活用します。					
活動指標	コミュニティルームの利用率					
目標値	現状値	23%	3年後目標値	40%	6年後目標値	70%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	様々な地域活動の拠点として市民、市民団体等の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	地域活動の拠点を整備することにより、様々な世代の人の交流と未来の担い手の育成が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	若者参加促進事業(湘南台検定事業)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-11-18-19	地域分権区分					
事業内容	若い世代の地域活動への参加促進を図るため、地区周辺の大学生、湘南台高校、地域出身の若者たちが地域を知ることから始めます。そのため、地域情報の広報や役割参加できる機会として、湘南台検定を実施します。若者参加のほか、商店街との連携や企業協賛など、様々な主体と連携できる仕組みをつくることを検討します。					
活動指標	受験者数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、地域団体等と協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	計画	実施	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	若い世代の地域理解と地域活動への参加が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	地域人材育成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-12-19-20	地域分権区分					
事業内容	地域活動を支える人材の高齢化とともに後継者不足が課題となっています。その課題解決を図るため、地域を支える人材を育成し、地域での実践活動を通して社会貢献や地域貢献を支援します。人材交流サロンの開催による人材の発見、地域活動の核となる人材を養成する地域プロデューサー養成講座の開催も検討します。また、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスなど、新しい活動スタイルによる地域課題の解決への取り組みを促します。					
活動指標	地域を支える人材育成講座への参加者					
目標値	現状値	17人	3年後目標値	30人	6年後目標値	50人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域活動に意欲を持つ市民を対象に、様々な活動団体と連携し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
事業の成果	人材の交流・養成を図ることにより、地域を支える人材の確保が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	環境意識啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-49-13-20-21	地域分権区分					
事業内容	住民の環境に対する意識を高めるため、地球から地域まで様々な環境問題を身近に感じるような意識啓発と具体的な活動を結びつける取り組みを行います。そのため、参加者が実際に参加してメリットを感じる仕組みを検討します。					
活動指標	事業参加者数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	300人	6年後目標値	500人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体、企業、行政等が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→
事業の成果	地域環境活動を促進することにより、住民の環境に対する意識の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	緑の回遊路整備事業(レインボータウン湘南台計画)					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-13-21-22	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	湘南台地区には、湘南台公園や円行公園、境川や引地川などの緑と水に囲まれた良質な自然環境があり、また、湘南台文化センターやこども館、総合市民図書館など多くの市民が利用する公共施設が点在しています。このような地域資産を有効に活用し、多くの人が身近に自然とふれあい、憩いと安らぎを体感できる新たな湘南台の魅力づくりを推進します。そのため、案内表示や回遊路マップを作成し周知を図ります。さらに、回遊する施設それぞれの特色づくりを検討し、関係行政機関に提案します。					
活動指標	緑の回遊路案内板設置数					
目標値	現状値	0	3年後目標値	4基	6年後目標値	10基
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議や市民団体が、行政と協力し事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→		
事業の成果	自然環境や公共施設等の地域資源を活用し、新たな湘南台の魅力づくりを進め、快適なまちづくりが図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	地球温暖化防止活動「湘南台駅地下照明LED化事業」					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-13-22-23	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	地球温暖化防止への取り組みの一環として、湘南台駅地下通路に設置されている照明灯をLED化し、消費電力を抑え、二酸化炭素排出量を削減します。この取り組みにより、湘南台から地球温暖化防止への情報発信を行い、地域住民が誇りに思える駅地下空間を実現します。					
活動指標	CO2削減量					
目標値	現状値	0t/年	3年後目標値	60t/年	6年後目標値	150t/年
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議と行政が協力し、地域市民と連携・協働しながら環境整備を進め、進捗管理、ローリングを実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	
事業の成果	身近な環境の改善により、住民の地球温暖化防止など環境に対する意識の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	コミュニティサイクル(バイクシェアリング)事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-6-49-13-22-24	地域分権区分					
事業内容	地区内の回遊、商店街での買い物など、地域の活性化に貢献するとともに、環境に配慮した取り組みとして、バイクシェアリング(自転車共同利用)を検討し、実施します。地区内及び地区周辺の大学や企業と共同でステーションを設置し、企業協賛を得たレンタルバイクを配置し通勤、通学に活用し、CO2削減を推進します。					
活動指標	コミュニティサイクル事業利用登録者数					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	100人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、企業、行政による協力体制により推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	→	実施		
事業の成果	住民の利便性を向上する仕組みづくりを進め、環境への意識向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	住民・企業参加交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-63-14-23-25	地域分権区分					
事業内容	<p>企業が地域に参加する方法として、地域イベントへの協賛や後援が一般的であり、そのほか住民と企業が共催で行う事業などがあります。これらを基本としながら、さらに多様な方法により住民と企業が交流できる方策を検討し、実施します。</p> <p>※地域事業への企業協力 湘南台ファンタジア、イルミネーション湘南台など</p>					
活動指標	交流事業数					
目標値	現状値	2事業	3年後目標値	4事業	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、市民、市民団体、企業が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討・実施	実施	→			
事業の成果	地域に対する企業の参加が活発化し、住民と企業双方の交流が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	企業の地域貢献推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-63-14-24-26	地域分権区分					
事業内容	<p>企業が社会的責任を果たし、地域の一員として関わる方策として地域貢献事業があります。こうした地域貢献事業は、一方的に企業の負担を強いるものでは長続きしません。そのため、地域の事業や地域で必要とされていることを企業に知ってもらうと共に、地域貢献活動を促進できるような方策や地域の環境整備を検討し、実施します。</p>					
活動指標	地域貢献推進事業への参加事業数					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	3事業	6年後目標値	5事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、企業と協力し事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	企業の特性を活かした地域貢献事業が推進され、企業と地域の連携が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	魅力ある商店街づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-62-15-25-27	地域分権区分					
事業内容	<p>湘南台地区まちづくりアンケートでは、書籍、衣料、家電製品、美容院、ファッションなどの店舗整備を求める声が多くありました。</p> <p>辻堂、戸塚、高座渋谷など近隣駅前の再整備により、湘南台の商店街としての魅力が相対的に低下する懸念があります。そのため、東西商店街、商工会議所と連携し、湘南台にふさわしい店舗の誘致や起業支援などについて検討します。</p>					
活動指標	新たな誘致・起業店舗数					
目標値	現状値	0店舗	3年後目標値	1店舗	6年後目標値	2店舗
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	商店街を中心に市民団体、行政が協力し検討を進めます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→		
(市域全体)						
事業の成果	楽しく買い物ができる商店街づくりを通して、まちの活性化が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	湘南台駅地下の壁面広告看板設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-16-26-28	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>現在の駅地下道通路は、空間は広いが殺風景で魅力に欠けています。湘南台駅には一日15万人の乗降客があることから、公共空間である地下道壁面を活用して広告看板を設置し、地域活動に必要な収入を確保します。あわせて、広告により、地下から地上へと人の回遊性をつくることを検討します。</p>					
活動指標	広告看板の稼働率					
目標値	現状値	0	3年後目標値	60%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民センターと地域経営会議が中心となり、公共資産の有効活用を推進します。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)	検討	実施				
事業の成果	公共施設の有効活用が図られるとともに、駅地下から地上への回遊性の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

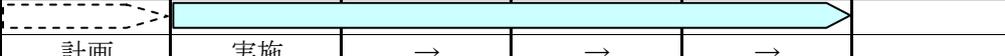
事業名	公共施設有効活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-16-26-29	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	高倉市民の家, 円行市民の家など, 地区内の公共施設は多くの市民に利用されていますが, さらに有効活用を図るための方策を検討します。					
活動指標	有効活用事業数					
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	1事業	6年後目標値	3事業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり, 企業, 行政と協力して推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	→	実施	→		
事業の成果	市民目線による検討を進めることにより, 公共施設の有効活用が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	市民活動支援のための環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-16-27-30	地域分権区分					
事業内容	湘南台地区では, 各種の地域団体やボランティア団体等が活動していますが, その活動拠点として利用できるように, 平成22年3月にコミュニティルームを開設しました。この施設の利用促進を図ることが地域活動の活性化にもつながることから, 設備の充実などを検討します。あわせて, 公民館などの公共施設についても, より多様な利用方法を検討します。					
活動指標	コミュニティルーム登録団体数					
目標値	現状値	34団体	3年後目標値	50団体	6年後目標値	70団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	様々な地域団体や市民団体の活動実態に則した施設の充実を図るため, 利用団体の協力により事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
	H23	H24	H25			
	(地域)					
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→
事業の成果	市民活動の環境整備を進めることで, より一層の市民活動の活発化が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	駅地下への店舗設置検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-8-71-17-28-31	地域分権区分					
事業内容	駅地下を利用する住民の利便性や快適性を高め、地上との回遊性の起点とするため、湘南台駅地下広場へ店舗設置を検討します。ただし、湘南台駅地下は、道路法や建築基準法などから店舗設置は認められていないことから、イベントなど多様な利用方法について検討します。					
活動指標	駅地下イベント回数					
目標値	現状値	3回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民や市民団体、企業の協力により、駅地下の利便性や快適性を高める事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
事業の成果	イベントの開催など駅利用者の快適性を高め、地上との回遊性の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名	駅地下休憩場所(ベンチ)増設事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-17-28-32	地域分権区分					
事業内容	湘南台駅は利用者が多い割に待ち合わせなどをする居場所が少ないため、サークルベンチを増設し、くつろぎの空間をつくり、地上回遊への起点とします。					
活動指標	駅地下休憩場所(ベンチ)設置数					
目標値	現状値	4基	3年後目標値	5基	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域経営会議が中心となり、地域市民の声を聞きながら、行政と協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施					
事業の成果	駅利用者のくつろぎの空間を提供し、地上との回遊性の向上が図られます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600

事業名		地域イベント再構築事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-8-71-17-29-33	地域分権区分						
事業内容	現在、湘南台地区で行われている各種地域事業をさらに活性化するためには、事業主体、推進体制、事業内容、事業費などについて再検討し、将来にわたり実施可能な執行体制を再構築します。						
活動指標	再構築された地域イベントの数						
目標値	現状値	0事業	3年後目標値	3事業	6年後目標値	5事業	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市民、市民団体、企業、行政等が協力し、事業を推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	(地域)						
(市域全体)	検討	→	実施	→	→	→	
事業の成果	様々な地域イベントの事業主体や推進体制等を再構築することにより、ふれあいと活気のあるまちづくりが図られます。						
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600	

事業名		公園ユニバーサル化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-9-76-18-30-34	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	地区内21公園のうち緑地1カ所を除く20公園の中で、バリアフリー化してあるのは、渋谷ヶ原公園、原谷公園、大塚戸公園の3カ所しかありません。地区内の公園は日常の憩いの場であると共に災害時一時避難場所としても利用されるものであり、安全で安心して暮らせるまちづくりのため計画的に公園をユニバーサル化します。						
活動指標	ユニバーサル化された公園の数						
目標値	現状値	3公園	3年後目標値	8公園	6年後目標値	14公園	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	市民団体と行政が協力して事業を推進します。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	(地域)						
(市域全体)	計画	実施	→	→	→		
事業の成果	住民のだれもが安心して憩えるよう公園を整備することで、利用が促進されます。						
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター					(連絡先) 0466-45-1600	

事業名	個性ある景観形成検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
3-9-76-18-31-35	地域分権区分					
事業内容	湘南台地区まちづくりアンケートにおいても、駅前等の景観に対する要望は多く、地区全体集会の発言や意見カードでも要望が寄せられています。このため、湘南台らしい、個性ある景観形成を目指して、市景観課や都市マスタープランの内容とも連携した検討を進めます。					
活動指標	景観検討回数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、企業、地権者及び行政が協力して事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	→	→		
事業の成果	個性ある景観形成に向けた取り組みが促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

事業名	産・学・地域研究事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-19-32-36	地域分権区分					
事業内容	将来の湘南台の位置、湘南台が目指すべき方向性について、湘南台地区の産業集積や知的集積を活用し、産・学・地域が協力して他都市との比較研究などを行いながら明らかにします。 乗降客1日15万人のまちのあり方 地域づくりのテーマの具体化 地域人材の発掘と育成 湘南台まちづくりシンポジウムの開催					
活動指標	研究会開催数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	10回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	企業、大学、市民団体と行政機関が連携協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	検討	→	実施	→		
事業の成果	産業・大学・地域の交流が活発化し、湘南台地区の将来方向の検討が促進されます。					
実施主体	藤沢市市民自治部湘南台市民センター (連絡先) 0466-45-1600					

